

文化政策課
文化財課
富士山世界遺産課

目 次

1 事務事業の概要	1
文化政策課、文化財課、富士山世界遺産課組織図	1
文化政策課	2
文化財課	21
富士山世界遺産課	32
グランシップの利用状況	41
工事発注状況調	42
入札状況調	43
2 事業の根拠法令調	44
3 職員の年齢調	45
4 健康管理	46
5 職員配置調	47
6 県収入証紙により徴収した使用料及び手数料調	48
7 預金調	49
8 郵券等受払調	50
9 委託料等歳出予算執行状況節別集計表	51
10 委託料に関する調	52
11 補助金支出調	64
12 負担金支出調	68
13 建築工事調	70
14 繰越工事調	72
15 補助工事調	74
16 公有財産調	76
17 出資金調	78
18 基金の管理状況調	80
19 借地借家等調	81
20 行政財産貸付・使用許可調	83
21 備品・図書調	85
22 主要備品調	87

事務事業の概要

【文化政策課、文化財課、富士山世界遺産課】＜組織図＞

部参事（文化担当）（1人）

文化政策課長

— 地域文化推進室長

— 課長代理

政策調整班

班長	1人
主査	1人
主任	1人
主事	3人

事業推進班

班長	1人
主任	5人

芸術祭推進班

班長	1人
主任	1人
主事	2人

文化財課長

— 課長代理

文化財保存班

班長	1人
主幹	1人
主査	2人
主任	1人
主事	1人
技師	2人

文化財活用班

班長	1人
主任	2人
主事	2人

富士山世界遺産課長

— 課長代理

交流・継承班

班長	1人
総括主査	1人
主査	1人
主任	3人
主事	2人

職員数 計 44人
※民間併任職員1人含む

I 文化政策課

1 施策の体系（総合計画）

政策の柱…文化・芸術の振興

目 標…文化の持つ創造性に着目し、これを生かした県内各地での事業の展開や、多分野との連携を進め、文化への再投資を促す好循環を築き、県民の文化芸術に関わる機会を増やす。また、県民一人一人が創造性を発揮できる環境づくりを行うとともに、国内外の交流を促進し、本県の世界的な評価を高める。

施 策 地域資源を活かした文化芸術の振興

- 取 組 世界に発信する静岡の文化芸術の創造
- 取 組 多様な担い手による創造的な活動の活性化
- 取 組 文化と多分野との連携によるイノベーションの創出

2 課別の事務又は事業の目的、計画、実績（成果）

(1) 世界に発信する静岡の文化芸術の創造

ア 文化芸術における静岡ブランド創造・発信事業費 [2,766,000円]
21,200,000円 国1/2
(内 補助金 15,000,000円)

(ア) 第29回伊豆文学賞・文学の聖地化促進事業の実施

文学の地として名高い伊豆・東部地域をはじめとして、多彩な地域文化を有する本県の特性を活かし、心豊かで文化の香り高いしずおかづくりの推進による多彩で魅力ある文化の創造と情報発信のため、「伊豆文学賞」等を開催した。

伊豆文学賞	募集内容	静岡県を題材にした小説・随筆・紀行文、掌篇
	募集期間	令和7年5月1日～9月30日（掌篇部門は9月16日まで）
	審査員	□□ □□、□□ □□、□□ □□、□□ □□、□□ □□
	応募数	592件（小説251件、随筆34件、紀行文14件、掌篇293件）
	表彰式	令和8年3月8日（日）起雲閣（熱海市）
	最優秀賞	小説・随筆・紀行文部門： 小説「ふたりひょっとこ」□□ □□（磐田市） 掌篇部門：「海と砂の境目で」□□ □□（東京都）
	入賞作品の発表	第29回伊豆文学賞優秀作品集発行
文学の聖地化 促進事業	ワークショ ップの丘	本づくりに関係した各種ワークショップ・イベントを開催。 日時：令和7年11月1日（土） 会場：クレマチスの丘 （旧ヴァンジ彫刻庭園美術館、長泉町井上靖文学館） 内容： ①アートミュージアム：伊豆文学賞ブース、現代美術家□□ □□氏による作品展示、ambient music session（□□ □□、 □□ □□、□□ □□）／GIGGLE-GIGによる音楽演奏。 ②WORK SHOP：本ができるまでの「つくる」工程を体験できる ワークショップ、本に必要なモノを「つくる」体験ができる ワークショップ

		③ONE DAY BOOKSTORE：県内外書店による書籍販売。 ④丘のマルシェ：飲食およびクラフトの8店舗が出店。 来場者数：合計1,000名
--	--	--

(イ) 音楽文化創造・発信事業

本県の音楽文化振興のため、県域オーケストラとして活動を展開する(公財)富士山静岡交響楽団の活動に対して支援を行った。

事業内容	実施回数等	来場者数
定期演奏会	10回	5,047人
定期演奏会への小中高校生招待	8回	353人
高齢者、障害者等への鑑賞機会提供	8回	365人

イ 「演劇の都」推進事業費

[56,275,000円]

60,000,000円 国 1/2

(内 委託料 15,000,000円)

(ア) ふじのくに野外芸術フェスタ2025

国内外の文化芸術団体等を活用して、本県の独自性ある舞台芸術を中心とする「ふじのくに野外芸術フェスタ」を開催し、富士山をはじめとする本県の魅力の発信や賑わいを創出し、誘客・交流人口の拡大と舞台芸術の振興を図った。

実施日	令和7年4月29日～5月6日
会場	駿府城公園（静岡市葵区）
公演内容	ラーマーヤナ物語
来場者数	2,526人

ウ 新 文化力強化アウトリーチ事業費

18,625,284円 国1/2

(内 委託料 12,153,564円)

(ア) 鑑賞機会提供

県内の各地域間における音楽公演の鑑賞機会の格差を解消するため、県内の公立ホール等にプロの演奏団体（(公財)富士山静岡交響楽団）を派遣した。

演奏構成	会場	開催日	鑑賞者数
オーケストラ 1管編成	小山町総合文化会館	令和8年1月31日	325人
	御前崎市民会館	令和8年3月7日	379人
小編成アンサンブル (弦楽四重奏)	西伊豆町中央公民館	令和7年12月20日	100人
	川根本町文化会館	令和8年2月8日	132人
	伊豆市修善寺生き生きプラザ	令和8年2月14日	164人

エ 新 文化施設の観光活用推進事業費

47, 191, 156円 一部国

(内 委託料 29, 735, 000円)

(ア) 和食展の開催

日本列島の食を総合的にとらえた日本初の本格的展覧会「和食～日本の自然、人々の知恵～」を清水港地区に誘致し、本県の食文化を紹介する静岡独自展示と合わせた「和食展しずおか」を開催した。静岡の食についての県民理解の向上や食材、飲食の消費拡大、豪華クルーズ客船等との連携により、観光振興を図った。

開催日	会場	内 容	来場者数
令和 7 年 10月11日～ 12月14日 (計56日間)	清水マリニビル フェルケール博物館	【全国巡回展示】 バラエティ豊かな標本や資料とともに、全6章に分け、科学や歴史などの多角的な視点から紹介し、身近なようで意外と知らない和食の魅力に迫る内容を展示	20, 656人
	清水マリニビル	【静岡独自展示】 静岡県ならではの食文化とその背景を知ってもらうため、静岡県が誇る農作物や水産物を美しい写真やアクリル封入した実物の標本などで紹介	

オ スポーツ・文化観光部企画調整費

1, 410, 000円 県

(ア) 静岡県の食文化発信強化事業

「和食展しずおか」の広報を強化し、より多くの県民に本県の食文化や県内各地の特産品について、知って学んでいただく機会を提供した。

(イ) 大阪万博における静岡県文化発信事業

大阪万博会場内でのSPAC演劇の鑑賞者にアンケート調査を行い、関西圏居住者等のSPACへの認知度や演劇施策に対する趣向等を把握し、関西圏での集客獲得や演劇施策の更なる推進につながるコンテンツの検討を実施した。

カ 国際オペラコンクール開催事業費

14, 000, 000円 県

本県ゆかりのプリマドンナ三浦環をたたえ、その業績を顕彰するとともに音楽界における有望な若手人材を発掘・育成し、国際交流を通して内外との連携を深め、世界に広がる「しずおか文化」を創造するため、平成8年以来、3年に1回コンクールを開催している。

令和8年度第10回コンクール開催に向けて、オペラ文化の浸透を図る事業等を実施した。

(ア) オペラ県民講座の開催

第10回コンクールに向けた機運醸成や県民のオペラ鑑賞者数の拡大を目的として、多くの県民がオペラに親しみ関心を高めてもらうため、県内の東部・中部・西部の3会場で、オペラ県民講座を実施した。

会場	日程	参加者数	内容
東部（三島市民文化 会館 大ホール）	令和 7 年 9 月27日	550人	オペラ県民講座を2部構成で開催し、 第1部では、各地域の児童合唱団や中

中部（藤枝市民会館 ホール）	令和7年 9月14日	596人	高校生合唱部出演による歌唱コンサートを行った。第2部では、過去のコンクール受賞者による、オペラ「セヴィリアの理髪師」のハイライトシーンをピアノ伴奏で実施した。
西部（静岡文化芸術 大学 講堂）	令和7年 9月6日	662人	

(イ) 第10回コンクール応募要項公開（令和7年10月7日）

静岡国際オペラコンクールHP及びSNS等で、第10回コンクールの応募要項を公開した。

キ 静岡県舞台芸術センター事業費助成

235,000,000円 県

（内 補助金 235,000,000円）

(ア) 舞台芸術の創造と公演

本県の舞台芸術の振興を図るため、優れた舞台芸術作品の制作と公演、教育・普及及び人材育成など舞台芸術を一貫して推進する（公財）静岡県舞台芸術センターに対し支援を行った。令和7年度のSPAC年間公演等入場者数は、合計で28,526人であった。

内 容	作品数・公演数
SHIZUOKAせかい演劇祭2025ほか	14作品、185公演

(イ) 舞台芸術に関する活動の支援

県内を中心に演劇やダンス等の舞台芸術活動を行っている個人や団体の活動を支援し、県内の舞台芸術の振興を図るため、「SPAC県民月間・提携公演型」を実施した。（劇場：2団体、4公演、鑑賞者数862人）

また、県内の高校、大学等へ専属スタッフ等を講師等として派遣するとともに、他団体が行う舞台公演への出演や、技術・機材の支援を行った。

(ウ) SHIZUOKAせかい演劇祭2025

実施日	令和7年4月26日～5月6日
会場	静岡芸術劇場、舞台芸術公園（野外劇場）等
実施規模	4作品
鑑賞者数	1,947人

(エ) 県外出張公演

演目	会場	公演数	鑑賞者数
鏡の中の鏡	K A A T（横浜市）	2	344人
千一夜の森	大阪・関西万博「静けさの森」（大阪市）	5	275人
伊豆の踊子	昭和女子大学人見記念講堂（東京都世田谷区）	1	1,741人
合計			2,360人

(ウ) 海外公演

演目	会場	公演数	鑑賞者数
王女メデシア	コロネット劇場（イギリス）	4	821人

(カ) 会員制度「SPACの会」の状況

[会員の加入状況：令和8年3月31日現在]

個人賛助会員	法人賛助会員	個人会員	法人サポーターズクラブ
10人	41団体	291人	12団体

ク 新 文化力強化アウトリーチ事業費（再掲） 18,625,284円 国1/2
（内 委託料 12,153,564円）

(ア) 多文化共生

静岡県内に多く暮らすブラジルにルーツを持つ地域住民とSPAC俳優がともに創作を行った。

開催日	演目	鑑賞者数	会場
令和8年2月28日 3月1日	うなぎの回遊 Eel Migration ワーク・イン・プロGRESS	122人	浜松科学館みらい〜ら

(イ) 県文化施設活用

a 移動ミュージアム

ふじのくに地球環境史ミュージアムによるアウトリーチ活動として、県内各地を巡回展示する「ミュージアムキャラバン」、賀茂地域を拠点として、展示に加えて講座やイベントを提供する「伊豆サテライトミュージアム」、学校への貸出用コンテンツの製作を行った。

(ミュージアムキャラバン)

会場	開催期間	観覧者数
道の駅 開国下田みなと	「しずおかの食」 8月18日～9月7日 「昆虫の世界」 9月11日～9月29日 「魚の世界」 11月20日～12月7日	43,044人
静岡県富士山世界遺産センター	「化石の世界」 9月12日～10月3日	6,950人
日本平夢テラス	「昆虫の世界」 8月16日～9月7日 「植物の世界」 9月9日～9月29日 「化石の世界」 12月9日～12月25日	83,463人
清水マリニビル (和食展しずおか会場)	「しずおかの食」 10月11日～12月14日	10,199人
計		143,656人

(伊豆サテライトミュージアム)

内容		期 間	参加者・観覧者	場所
講座	「日本の昆虫学幕開けの地・伊豆」	9月23日	20人	下田市民文化会館
	「下田の魚のおもしろさ」	11月22日	30人	

体験 イベント	昆虫調査隊 in 下田	9月23日	18人	下田市内
	魚の調査隊 in 下田	11月22日	6人	
展示	ミュージアムキャラバン	8月18日 ～12月7日	(再掲) 43,044人	道の駅 開国下田みなと

ケ グランシップ管理運営事業費 925,924,000円 一部国
(内 委託料 925,924,000円)

グランシップの利活用の促進を図るため、自主企画事業、情報提供事業及び施設の維持管理事業を、指定管理者である(公財)静岡県文化財団に委託した。

令和7年度のグランシップ年間来館者数は752,828人であった。

(ア) グランシップ企画事業

質の高い芸術文化の鑑賞機会を提供する招聘事業及び静岡から情報発信するオリジナル事業を実施するとともに、令和7年度以降の事業企画と準備を行った。

令和7年度の企画事業は47事業、入場者数は93,720人であった。

(イ) 催事情報提供事業

項 目	内 容
催事チケット販売	県内催事情報の提供と公演等のチケット販売(受託先: 県立美術館等)
情報誌「GRANSHIP」発行	県内の催事情報掲載(年4回発行、発行部数:16,500部/回)

(ウ) 施設維持管理事業

指定管理者である(公財)静岡県文化財団に委託し、グランシップの施設維持管理業務及び施設稼働率向上のための広報、営業活動業務等を行った。

コ グランシップ修繕事業費 (7,590,000円)
1,540,039,600円 県
(内 工事費 1,525,700,000円)

グランシップの計画的な保全を目指すため、劣化診断等を踏まえて策定した中期維持保全計画に基づき修繕を実施した。

サ 舞台芸術拠点施設管理運営事業費 58,724,000円 県
(内 委託料 58,724,000円)

施設内の警備など、施設の維持管理業務を指定管理者(公財)静岡県舞台芸術センターに委託した。

シ 美術館運営事業費

[16,782,000円]

422,150,390円 一部国

(内 委託料 202,920,347円)

県民に広く美術作品の鑑賞機会を提供するため、館蔵の多彩なコレクションや国内外からの優れた美術作品を活用して、魅力的な展覧会を開催し、県の芸術文化の振興を図った。

区 分	期 間	観覧者数
企画展（「金曜ロードショーとジブリ展」ほか）	4 催事（計247日間）	330,676人
収蔵品展	通年	14,060人
移動美術展	1 会場（計10日間）	2,726人
展覧会観覧者数（合計）		347,462人
教育普及プログラム参加者数	通年	14,310人
図書閲覧室利用者数	通年	2,658人
県民ギャラリー入場者数	通年	18,039人
講堂入場者数	通年	2,750人
美術館年間来館者数（合計）		385,219人

ス 美術博物館建設基金積立金

3,069,292円 県

館蔵品の購入に充てるための基金の積み立てを行った。

セ ふじのくに地球環境史ミュージアム管理運営事業費

[6,070,000円]

141,107,402円 県

(内 委託料 81,470,372円)

郷土の自然史に関する資料を収集・保管し、次世代に継承するとともに、人と地球上の生態環境との関わりを歴史的に研究し、その成果を教育普及や展示に活用することにより、県民の教育、学術及び文化の振興を図った。

区 分	期 間	観覧者数
常設展・企画展	計307日間	50,180人
ミニ博物館	16会場（計417日間）	130,229人
展示観覧者数（合計）		180,409人
教育普及（館内イベント）参加者数	通年	8,375人
和食展しずおか（全国巡回展示、静岡独自展示）	計56日間	20,656人

ソ 時流を捉えた推し旅推進事業費

10,097,320円 一部国

(内 委託料 9,594,400円)

地域資源と集客力のあるコンテンツを組み合わせた旅行テーマによる誘客促進等を図った。

(ア) 「樹花鳥獣図屏風」のデジタルコンテンツ化

県立美術館の人気収蔵品伊藤若冲「樹花鳥獣図屏風」の高精細のデジタルコンテンツ（3D）化を行い、HP上で公開した。

(イ) サクラをテーマとした展示

日本ブランドの象徴であるサクラ、“駿河湾の宝石”サクラエビという静岡県が誇る美しい「さくら」をテーマに、人と自然の関わりの歴史と今を紐解き、これからのあり方を考えながら、県内各地の魅力発信につなげていく企画展を開催した。

区 分	期 間	観覧者数
企画展 「サクラ×さくら -山・里・海を彩る「和」の魅惑-」	※令和7年12月6日 ～令和8年3月31日 計116日間	13,044人

※企画展の開催期間は令和7年12月6日から令和8年5月24日（170日間）

タ ナイトタイムコンテンツ活用事業費

11,090,066円 一部国

(内 委託料 9,991,000円)

インバウンド客の県有文化施設の周遊促進を目的に、県有文化施設でのナイトタイムコンテンツの造成を図った。

(ア) 県立美術館のナイトタイム活性化事業

灯りを落とした夜のロダン館での鑑賞、VTuber「儒烏風亭らでん」来館者専用音声ガイド等の提供をした。

区 分	期 間	備 考
ロダン館ナイトミュージアム	計8日間	参加者数…360人
VTuber「儒烏風亭らでん」 来館者専用音声ガイド等の提供	令和8年1月20日～3月15日	利用者数…4,694人 再生回数…64,805回 ※アンドロイド端末に限る。

(イ) 地球環境史ミュージアムナイトイベント

開館時間を21時まで延長し、ライトアップ、特別展示・イベント・トークイベント等を実施した。

区 分	期 間	観覧者数
ナイトミュージアム	計6日間	733人

(ウ) 舞台芸術公園でのナイトパークツアー

舞台芸術公園の魅力を発信するナイトツアーを演劇要素を取り入れて実施した。

区 分	期 間	観覧者数
舞台芸術公園でのナイトパークツアーの開催	計2日間	410人

(2) 多様な担い手による創造的な活動の活性化

ア アーツカウンシル運営事業費助成

[6,200,000円]

128,851,199円 県

(内 補助金 128,851,199円)

「アーツカウンシルしずおか」の活動により、すべての県民をつくり手として、社会の様々な分野でイノベーションが生まれる創造的な地域づくりに寄与するため、地域資源の活用や社会課題に対応した住民主体の創造的な取組（以下、「アートプロジェクト」という。）の活性化を図った。

(ア) 文化芸術による地域振興プログラム

住民主体のアートプロジェクトを活性化するため、住民プロデューサーが、地域資源や社会課題を顕在化させ、地域活性化や課題への対応を目指す創造的なプログラムを募集し、採択したプログラムについて、経費の一部を助成するとともに、プログラム・ディレクター、コーディネーターが団体のニーズに応じた助言等の支援を随時行った。

a 制度内容

助成金区分	対象	助成金額上限	補助率上限
地域クリエイティブ支援	先駆的事業を行うプログラム	5,000千円	4分の3以内 又は2分の1以内
地域はじまり支援	先駆的事業の実施に向けて 試行的に取り組むもの	300千円	10分の10

b 交付決定

令和7年度は、65件の応募があり、28件を採択した。

助成区分	応募件数	交付決定件数
地域クリエイティブ支援	46件	18件
地域はじまり支援	19件	10件
計	65件	28件

(イ) マイクロ・アート・ワーケーション（住民プロデューサーの発掘）

住民プロデューサーを発掘し、新たなアートプロジェクトの創出につなげるため、住民とクリエイティブ人材（アーティスト、アートディレクター、クリエイター等）が会えるきっかけをつくり、地域の魅力発信や、関係人口の増加に寄与することを目的に、クリエイティブ人材のワーケーションを促進した。

区 分	受入団体（ホスト）	クリエイティブ人材（旅人）
対 象	県内に拠点を置く団体 （まちづくり、子育て・教育、文化団体等）	アーティスト、ディレクター、クリエイター等
応募数	15団体	170人（26都府県）
決定数	12団体	36人（14都府県）

(ウ) クリエイティブ人材の派遣制度

アーティスト等の活動領域を拡大し、人々の創造性が発揮される地域づくりに寄与するため、まちづくりや観光、福祉、教育、産業など社会の様々な分野においてイノベーションが生まれる創造的な取組に対し、クリエイティブ人材を派遣した。

派遣先	期間	内容
株式会社スタジオ光栄 （函南町）	令和7年5月～ 令和8年3月	令和8年3月に介護付き有料老人ホームを新設するにあたり、クリエイティブ人材による地域のリサーチの実施と、今後の事業運営に繋がるアーティストや活動の提案を行った。

大石内科循環器科医院 (静岡市)	令和8年3月	デイサービスセンター及び通所リハビリテーション部門において、その利用者を対象としたワークショップとその企画検討を実施した。
---------------------	--------	---

(エ) アートによる空き家活用パイロット事業「fresh air」

a ガイドラインの作成

令和5、6年度に実施したモデルプログラムの検証結果や、ワーキンググループで議論したことをとりまとめ、空き家を活用し地域活動を行う事業者や、行政担当者に「アートによる空き家活用」の有用性をわかりやすく伝えるためのガイドラインを作成した。令和8年3月に、ガイドライン完成を記念し、公開イベントを実施した。

・アートによる空き家活用ガイドライン完成報告会、まちあるきツアー

日 時：令和8年3月17日(火)

会 場：〔第一部〕まちあるきツアー（下土狩駅周辺エリア）

〔第二部〕ガイドライン完成報告会（長泉町文化センターベルフォーレ）

対 象：空き家活用・まちづくり事業者、自治体職員、アーティスト、クリエイター、不動産関係者、空き家活用に関心のある市民（物件所有者）など

参加人数：〔第一部〕11人

〔第二部〕48人

b アーティスト・クリエイターと空き家をつなぐマッチングツアー

地域に点在する空き家と、活動拠点を求めるアーティスト・クリエイターをつなぐマッチングツアーを実施した。アーティスト等の活動拠点の確保と地域への定着を後押しし、アーティスト等と地域住民が日常の中で交流できる環境を段階的に整えることにより、静岡県における創造的な地域づくりの促進を目的に実施した。

実施日	エリア	企画・運営
令和8年1月26日(月)	御殿場市	継創舎+富士山文化ハウス
令和8年1月31日(土)	島田市・川根本町	空き家買取専科（静岡ガスグループ株式会社Sweets Investment）
令和8年2月11日(水)	熱海市	NPO法人atamista
令和8年2月13日(金)	静岡市清水区	合同会社つばめ制作社

(オ) 人材育成、ネットワーク化事業

a 実践型講座の実施

アートプロジェクトの企画運営及び住民プロデューサー育成の為の講座、アートプロジェクトのつくり方「きかくの間（はざま）」を実施した。

項 目	内 容
講 師	□□ □□ (アートコーディネーター)
住民プロデューサー	□□ □□ (特定非営利活動法人レザミ・デ・ザール理事長)
開催日	①令和7年6月28日(土)、②令和7年9月23日(火) ③令和7年12月14日(日)
会場	グランシップ
参加者数	募集定員 各回20人 ①10人 ②6人 ③9人

また、講座終了後には、受講生それぞれが企画した内容(ワークショップ等)を実践するイベントが本講座のスピンオフ企画として実施された。

- ・スピンオフイベント「ただいまきかく工事中」

日 時：令和8年3月1日(日) 13:00～17:00

会 場：グランシップ910会議室

参加人数：111名

(カ) セミナー、フォーラムの開催、先進事例視察

a 企業連携 TECH BEAT Shizuoka2025への出展

アートプロジェクトへの理解を促進するため、「TECH BEAT Shizuoka 2025」のトークセッション及びブース出展で参加した。

開催内容	概 要	
ブース出展	日時： 令和7年7月24日(木) ～7月26日(土) 会場： グランシップ エントランス	超老芸術の映像やメタバース超老芸術展の紹介を中心にアーツカウンシルしずおかの取組を来場者へ紹介した。
トークセッション	日時： 令和7年7月26日(土) 会場： グランシップ大ホール テーマ： 「混ぜなきや危険！静岡発・一次産業イノベーションの最前線—春華堂、JETRO、アート、そしてスタートアップが交差する時」	登壇者： □□ □□ (有限会社春華堂 専務取締役) □□ □□ (日本貿易振興機構 イノベーション部次長(スタートアップ担当)) □□ □□ (inaho株式会社 代表取締役CEO) □□ □□ (TECH BEAT Shizuokaプロデューサー) □□ □□ (アーツカウンシルしずおか プログラム・ディレクター)

b 座談会「超老芸術と考える『わたし』のウェルビーイング」の実施

ユニークな表現活動が続ける高齢者を『超老芸術』と定義し、超老芸術のつくり手と若者(大学生等)による座談会、ワークショップを実施した。

日 時：令和7年11月22日(土) 13:00～17:00

会 場：グランシップ 交流ホール

参加者数：106名(うち学生45名)

c 先進事例視察

まちづくりや観光、文化などを担当する市町職員や関係団体の方々を対象に、アートプロジェクトへの理解を深め、今後の活動に活かしてもらうことを目的に、先進事例である地域振興プログラム助成事業の2事業を視察した。

〈視察先〉

・用宗アートプロジェクト（静岡市）

日 時：令和7年11月10日（月） 参加者数：19人

・三島満願芸術祭2026（三島市）

日 時：令和8年2月13日（金） 参加者数：22人

d 令和7年度行政経営研究会

「文化芸術と多分野との連携による地域活性化」多文化共生×アートをテーマとして、主に行政職員や国際交流事業関係者の方々を対象に、地域で共に生きる社会を目指すため、多文化共生とアートが交わる取組を紹介し、アートのひろがり多文化共生の新たな可能性を見出す研究会を実施した。

日 時：令和7年12月22日（月） 13：30～16：30

会 場：静岡市産学交流センター「B-nest」（静岡市）

主 催：静岡県文化政策課、アーツカウンシルしずおか

多文化共生社会の構成に向けた文化政策のパラダイム転換に関する試論研究会

参加者数：計45人（現地21人、オンライン24人）

(き) 調査研究

a 文化政策投資効果調査

文化政策投資が達成してきた効果や新たな課題を明確にし、今後の文化投資の方向性の提言に向けた資料として調査結果を公開した。

b 高齢者の文化芸術振興に関する提言

令和6年度に実施した高齢者の表現活動に関する実態調査、および県内3箇所の高齢者施設でのモデルプログラム（対話型鑑賞会・絵画制作ワークショップ）の結果に基づき、高齢者の健康寿命延伸に寄与する文化芸術のあり方を提言としてまとめた。

c アーティストアンケート調査結果報告会

令和6年度に実施した「静岡県内のアーティスト等の活動環境およびコミュニティに関するアンケート」について、回答データのクロス分析結果を共有するとともに、調査団体との意見交換を実施した。

日 時：令和7年12月10日（水） 15：00～16：00

対 象：アンケート実施の協力地域団体

(ク) 相談窓口の運営

専門的人材、弁護士、税理士、中小企業診断士が、アーティストや文化団体、行政、企業等の相談122件に応じた。

イ ふじのくに文化芸術の祭典推進事業費

40,257,741円 一部国

(内 委託料 33,204,000円)

(ア) ふじのくに芸術祭2025の開催

通年型の総合芸術祭として「ふじのくに芸術祭2025（第65回静岡県芸術祭）」を開催し、芸術作品の発表や鑑賞をする機会を広く県民に提供し、本県文化の向上発展を図った。また、令和6年度から県障害者芸術祭と一体化し、障害者文化芸術部門を新設した。

a 美術部門

種 目	会 場	応募点数	入場者数
美術展・写真展・書道展	グランシップほか	1,042点	4,370人

※入賞作品を掲載した優秀作品集を作成し、受賞者、関係機関等に配布した。(740部)

b 文学部門

内 容	種 目	応募点数
文芸コンクールほか	小説、戯曲・シナリオ、短歌、俳句ほか	11,285点

※入賞入選作品を「県民文芸」第65集に掲載し、文芸コンクール応募者全員、高校生短歌・俳句・川柳コンクール入賞・入選者等に配布した。(820部)

c 音楽・舞台芸術部門（県文化協会へ委託）

内 容	会 場	参加者数	入場者数
合唱コンクール、演劇コンクール、舞踊公演、邦楽演奏会	グランシップほか	847人	4,232人

d 障害者文化芸術部門

内 容	会 場	応募点数	入場者数
「ふあいんだー」作品公募展、文化芸術展	県立美術館ほか	349点	2,517人

e 優秀作品展（美術部門・障害者文化芸術部門）の開催

ふじのくに芸術祭美術部門各種目及び障害者文化芸術部門「ふあいんだー」作品公募展の優秀作品87点（入賞作品81点、招待作品6点）を一堂に集めた展覧会を開催し、芸術文化の振興を図った。（鑑賞者数698人）

f 「第66回静岡県芸術祭」の開会

令和8年2月22日に、グランシップにおいて春の祭典を開催し、第66回静岡県芸術祭（2026）を開会した。

(イ) ふじのくに芸術祭「障害者文化芸術部門」の開催

障害のある人に、文化芸術活動の発表機会を提供するとともに、芸術を通して、障害への理解と活動への関心を高めることを目的に、障害のある人の作品展や相互理解を目的としたワークショップ等を実施した。

(ウ) 静岡県障害者文化芸術活動支援センターの運営

文化芸術活動に取り組む障害のある人や、その支援者等を支援するために、平成30年度に静岡県障害者文化芸術活動支援センターを開設した。障害のある人の文化芸術活動の振興を通じて、障害のある人の社会参加や、障害及び障害のある人に対する県民の理解促進を図った。

区 分	事 業 内 容
相談支援	専用窓口を設置し、支援方法、権利保護等の相談を受付（96件）
情報収集	福祉事業所等に対して調査を実施し、作品や作者を発掘（413回）
協力委員会	専門家、福祉事業所職員等を協力委員として任命し開催（4回）
発表等の機会創出	（美術分野）展示会の開催・支援（16回） （舞台分野）ディスコイベント体験機会の提供（1回）
支援人材の育成	支援方法等に関する研修会を開催（2回） 専門学校や大学における講義等開催（4回）

(エ) 県庁障害者アート空間化・まちじゅうアートの推進事業

障害のある人の文化芸術活動への理解及び作者本人の創作意欲の向上と経済的な自立を促進するため、障害のある人の作品を有償で借り受け、作者に還元するモデル事業に取り組んだ。

庁内のほか、スーパーマーケット、金融機関、建設業者等が延べ365枚を借り受けた。

(オ) ふじのくに障害者芸術ポータルサイト「Findart（ふあいんだー）」の運営

いつでも手軽に障害者芸術を鑑賞する機会を提供し、障害者芸術の魅力を広く発信するため、令和4年度に開設した障害者芸術ポータルサイトを引き続き運営した。

ウ 子どもが文化と出会う機会創出事業費

[71,800,000円]

84,373,700円 県

(内 委託料 68,897,000円)

(ア) ふじのくに子ども芸術大学の開催

子どもたちが文化や芸術に関心を持ち、更には理解を深めていく機会を提供するため、小・中学生を対象とする個人参加の体験・創造型講座を開催した。各分野の第一線で活躍する芸術家等が講師となる26講座を実施し、585人が受講した。

(イ) 音楽プログラム・演劇プログラム

子どもが多様な文化と出会い、体験する機会を拡大するため、県内プロオーケストラ及びSPACによる地域でのアウトリーチや鑑賞機会の増加に向けた取組を実施した。

区 分	事業内容	実施回数	参加人数
音 楽	地域訪問プログラム	16回	7,279人
	未就学児対象コンサート	3回	1,813人
	小 計		9,092人

演 劇	学校訪問プログラム	15回	1,047人
	地域のホールにおける出張公演	2回	829人
	演劇の魅力普及のための親子向け講座	10回	323人
	特別な支援が必要な子ども向け作品の上演	4回	315人
	小 計		2,514人
合 計			11,606人

(ウ) ふじのくに文化教育プログラムの作成

子ども向け事業の全てを1つのプログラムとして体系付け、学校に「ふじのくに文化教育プログラム」として提供するため作成した冊子を県内の各学校へ配布した。また、静岡県ホームページ内に専用ページを開設した。

エ 「演劇の都」推進事業費（再掲）

[56,275,000円]

60,000,000円 一部国

(内 委託料 15,000,000円)

県ではSPACの躍進を契機とし、演劇をテーマとした本県文化の活性化を図るため、令和3年7月に策定した「演劇の都」構想に基づき、県立劇団SPACを核として演劇に係る人材育成、県民交流、観光活用につなげる取組を推進した。

「演劇の都」構想の人材養成組織としてSPAC演劇アカデミーの第5期を迎え、意欲の高い高校生に対し、SPACの俳優・スタッフ等による指導のもと、名作戯曲の上演に向けての稽古、教養と英語の学習等を行い、成果発表会を実施した。

(ア) 活動内容概要

活動期間	修了者数	活動内容
令和7年4月～令和8年3月	15名	週3日を基本に座学や実技に取り組んだ (水：英語、金：教養、日：実技)

(イ) 成果発表会概要

開催日	演目	鑑賞者数	会場
令和8年3月22日	邯鄲	244人	静岡芸術劇場

オ 静岡県舞台芸術センター事業費助成（再掲）

235,000,000円 県

(内 補助金 235,000,000円)

(ア) 舞台芸術に関する人材育成事業

a SPACシアタースクールの実施

県内の中学1年生から高校2年生の子どもたちに、演劇の魅力を講義から実技、鑑賞を通じてより深く体験してもらうことを目的として、夏休みの期間に実施した。

開催日	演 目	鑑賞者数	会 場
令和7年8月16日、17日	星の王子さま	456人	静岡芸術劇場

b 異才・天才・奇才すばっくこども大会の開催

子どもたちの感性あふれる表現力を育てるとともに、次世代の舞台芸術の担い手を育て応援するために、県内の小学生を対象として、歌唱、舞踊、演奏、その他様々な身体芸などの才能を発揮する「こども大会」を実施した。

開催日	内 容	参加者数	鑑賞者数	会 場
令和8年3月14日、15日	歌唱、舞踊、演奏等の身体芸の発表	44人	177人	静岡芸術劇場

c 中学生・高校生舞台芸術鑑賞事業の実施

県内の中学生及び高校生に、本格的な劇場において優れた舞台芸術を鑑賞する機会を提供することを目的として実施した。

実施日	演 目	公演数	鑑賞者数	会 場
令和7年10月 ～令和8年3月	「弱法師」 ほか2演目	52公演	9,967人	静岡芸術劇場ほか

カ 文化振興推進事業費

21,524,069円 県

(内 委託料 350,000円)

(ア) 静岡県文化奨励賞の授与

芸術・学術を通じ本県の文化振興に寄与し、優れた業績を挙げ、かつ将来その一層の発展が期待される個人・団体として、3者(□□ □□(邦楽)、□□ □□(現代美術)、しゃぎりフェスティバル実行委員会(郷土芸能))に対し文化奨励賞を授与した。

(イ) 静岡県文化行政連絡会議等の開催

静岡県文化行政連絡会議を開催し、関係者間の課題共有やネットワークの形成を図った。

(ウ) 静岡県文化政策審議会(第8期)

第8期静岡県文化政策審議会委員に第6期静岡県文化振興基本計画(令和8年3月策定)の審議等を依頼した。

(第8期)任期:令和6年10月30日～令和8年10月29日

会長:静岡文化芸術大学学長 □□ □□

開催日	令和7年7月15日、令和7年11月18日、令和8年2月9日
内 容	第6期静岡県文化振興基本計画の策定

(エ) 県立美術館の評価

美術館の経営戦略に合致した効果的な事業を推進、継続的に経営の改善を行うため、事業・運営等の効果について、第三者評価委員会により多面的かつ客観的な測定、評価を行った。中立的な第三者、県民の視点から美術館の自己評価、及び県庁の支援体制等に対する評価を受けた結果、来館者に対するサービスの改善を図ることができた。

キ 文化関係団体助成

3,940,000円 県

(内 補助金 3,940,000円)

県内各文化団体の発展とその連携を図り、県民文化の向上に寄与するため、静岡県文化協会を支援した。

(3) 文化と多分野との連携によるイノベーションの創出

ア 東部・伊豆地域文化ネットワーク推進事業費

52,698,636 円 県

(内 委託料 45,484,911 円)

(ア) 新文化施設等運営準備業務

令和6年2月に本県へ寄附された旧ヴァンジ彫刻庭園美術館（長泉町）において、東部・伊豆地域における新たな文化拠点として、民間活力を最大限活用可能なコンセッション方式における、公共施設等運営権の導入に向け、実施方針条例の制定など、PFI法に基づく手続きを進めた。あわせて、民間に無料で施設を貸し出すトライアル・サウンディングなどを実施し、施設の有効活用性を確認するとともに、施設の維持管理を実施した。

区 分	内 容
トライアル・サウンディング	実施期間：令和7年5月～10月 実施団体：10団体 取組内容：映像祭、フラメンコ教室、和装撮影会、演奏会、絵画・生け花展示会等 参加者：延べ約2,500人

(イ) 東部・伊豆地域文化ネットワーク形成準備業務

東部・伊豆地域の特色ある地域資源を様々な分野に活用し、市町、企業、文化施設などの関係者の連携による、民官連携のネットワークを設立するため、コーディネーターの監修による創造的取組のモデル事業を実施することで、ネットワークの意義やメリットを市町・企業等へ共有した。

区 分	内 容
音楽等を活用したマルシェ	ミュージシャンを招聘するなど、全体的な空間をプロデュースし、新文化施設を活用したマルシェイベントを実施
クレマチスの丘全体を活用したイベント	クレマチスの丘全体の賑わい交流を目的とした紙をテーマにしたイベントとして、地元アーティスト等による各種ワークショップのほか、製紙会社に資材を提供してもらい、巨大インスタレーション作成
端材等を活用した子どもの遊ぶ機会の研究	民間企業に端材等を提供してもらい、地元の建設業者と連携して子どもの遊び道具や屋台等を作成し、「あそび」を提案

3 評価・課題・改善

(1) 評価

指標名		現状値 (2024年度)	実 績				目標値 (2028年度)
			2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	
成果 指標	1年間に文化・芸術に関わる活動を行った人の割合	17.1%	—				25%
	自分が住んでいる地域の文化的環境に満足している人の割合	43.6%	41.6%				50%
管理 指標	県立美術館来館者数	157,655人	385,219人				176,000人
	ふじのくに地球環境史ミュージアム来館者数	63,607人	79,211人				94,200人
	S P A Cの国内外の公演等鑑賞者数	29,860人	28,526人				毎年度 45,000人
	アートプロジェクトが実施された市町の数	累計 24市町	累計 26市町				累計 35市町
	県芸術祭参加者数	11,081人	13,610人				12,000人
	子ども向け文化教育事業参加者数	70,300人	53,506人				毎年度 70,000人

- ・「1年間に文化・芸術に関わる活動を行った人の割合」は、17.1%と低い数字であった。第6期静岡県文化振興基本計画の基本目標に掲げる「創造性の発揮」を実現する施策を展開することにより、目標達成を目指す。
- ・「自分が住んでいる地域の文化的環境に満足している人の割合」は41.6%であった。前年度を下回っているため、文化・芸術活動が身近に体験できる機会の充実させる取組が必要である。
- ・「県立美術館来館者数」は、人気の高い企画展に多くの観覧者が訪れたことから目標値を達成するとともに、過去最高を記録した。
- ・「ふじのくに地球環境史ミュージアム来館者数」は、令和7年度は「和食展しずおか」での出展に多くの観覧者が訪れ、前年度実績を上回った。
- ・「S P A C公演等鑑賞者数」は、目標を下回るものの、大阪・関西万博や、ロンドンでの海外公演も成功させ、舞台芸術の魅力の発信に寄与した。また、世界に羽ばたく演劇人材を輩出することを目指し、S P A C演劇アカデミーの5期生を育成した。
- ・「アーツカウンシルしずおか」では、令和7年度中にアートプロジェクト28件を支援し、アートプロジェクトが実施された市町数が26市町に拡大した。また、住民プロデューサーの発掘を目的に実施したマイクロ・アート・ワーケーションでは12の受入団体が14都府県36名のクリエイティブ人材を受け入れるなど、アーツカウンシルが実施するアートプロジェクト支援の事業への注目が高まっている。
- ・「県芸術祭参加者・鑑賞者数」については、参加者数及び鑑賞者数は増加した。美術展

及び高校生短歌・俳句・川柳コンクールにおける出品数や演劇コンクールの鑑賞者数の増加が顕著であった。なお、障害者文化芸術部門では特設ウェブサイトを設置し、ウェブサイト上での作品鑑賞も可能である（令和3年度～）。

- ・「子ども向け文化教育事業参加者数」は、小中学校での音楽プログラムや演劇プログラムなど一部の事業では増加したものの、他の事業における開催規模の縮小等が影響し、前年度実績を下回った。

(2) 課題

- ・令和7年度に実施した「県政インターネットモニターアンケート」（広聴広報課主催）において、「地域の文化的な環境の満足度向上のために必要だと感じるもの」という質問への回答のうち、「習い事やワークショップ等の文化・芸術活動が身近に体験できる機会の充実」という回答が44.7%と最も多く、次いで「子どもの頃から文化・芸術に親しむことができる機会の拡充」が38.2%という結果であった。文化芸術を振興する仕組みの更なる充実と、子どもを含む県民の文化芸術に触れる機会の拡充や創造活動の推進が必要である。
- ・県立美術館やふじのくに地球環境史ミュージアムの来館者数、芸術祭参加者・観覧者数を増加させるための仕組みを検討する必要がある。

(3) 改善

- ・「アーツカウンシルしずおか」では、まちづくり、観光、国際交流、福祉、教育、産業など、社会の様々な分野と文化芸術を結び付け、社会課題の解決や地域活性化を目指す住民主体の創造的活動（アートプロジェクト）を引き続き支援する。また、企業、大学、市町等の団体と連携し、文化芸術の枠を超えた幅広い分野とのネットワークづくりを進めるとともに、情報発信を行うことで、文化芸術に関わる県民の拡大を図っていく。
- ・県立美術館、ふじのくに地球環境史ミュージアム、グランシップ、SPAC等では、魅力的な展示・催事を企画することで県民へ文化芸術の鑑賞機会を引き続き提供するとともに、周辺施設、交通事業者などを含む日本平周辺の文化施設の連携を強化することで、県内外からの来館者数の増加を図る。
- ・県芸術祭については、ポスター・チラシのデザインの一新や周知先及び周知方法の検討等により周知を強化することで、更なる参加者・鑑賞者数の増加を図る。
- ・「しずおかこども芸術大学」や「静岡県芸術祭」等を通じて、子どもを含む県民自らが文化活動に参加できる環境づくりを進める。
- ・県が令和3年7月に策定した「演劇の都」構想に基づくSPACを核とした施策の展開により、演劇をはじめとする舞台芸術を、本県文化の特色として際立たせ、人材育成、県民交流、観光活用につなげていく。
- ・子どもの頃から多様な文化に出会い、体験する機会を提供するため、プロオーケストラやSPACによる学校・地域訪問事業等を積極的に展開していくほか、学校等への働き掛けの強化等により、ふじのくに文化教育プログラムの活用を推進する。

II 文化財課

1 施策の体系（総合計画）

政策の柱…文化・芸術の振興

目 標…富士山や蘆山反射炉など、世界に誇る文化遺産の顕著な普遍的価値と
県内各地の文化財を確実に後世に継承するため、保存管理を着実に実行するとともに、その活用を図る。

施 策 世界に誇る文化遺産の保存と活用

取 組 文化財の保存・活用と人材の育成

2 課別の事務又は事業の目的、計画、実績（成果）

(1) 文化財の保存・活用と人材の育成

ア 文化財保存活用推進事業費 (20,308,000円)
〔 10,461,000円 〕
194,737,818円 国 2/3（最大値）
〔 内 委託料 13,542,980円
補助金 173,913,000円 〕

(ア) 文化財の補修・整備に対する助成（令和7年度分）

個人及び団体等が所有する国・県指定文化財の保存・修理等に対して助成した。

区 分	件 数	補助額（千円）
国指定文化財保存修理費及び埋蔵文化財発掘調査等	41件	125,270
県指定文化財保存修理費	22件	41,466
国指定文化財の維持管理事業	21件	4,879
県指定文化財の維持管理事業	17件	726
計	101件	172,341

(イ) 文化財の補修・整備に対する助成（令和6年度繰越分）

個人及び団体が所有する国・県指定文化財の保存・修理等に対して助成した。

区 分	件 数	補助額（千円）
国指定文化財保存修理費	6件	10,323
県指定文化財保存修理費	1件	9,985
計	7件	20,308

(ウ) しずおか遺産の活用に対する助成

しずおか遺産の関係市町が行う情報発信等に対して助成した。

区 分	件 数	補助額（千円）
しずおか遺産活用推進事業費	4件	1,572

(エ) 市町支援業務

a 地域計画作成支援

平成31年の文化財保護法改正により、市町は域内の文化財の総合的な保存・活用を図るための「文化財保存活用地域計画」を作成している。

作成中であった4市町については、市町で開催する協議会へ出席するとともに、適宜、助言を行った。このうち、富士宮市と島田市が令和7年12月に国の認定を受け、県内の認定市町数の合計は14市町となった。

未作成の市町に対しては、会議等の機会に作成を促すとともに、着手意向を確認し、意向のある市町を訪問して制度説明と作成に向けたアドバイスを行った。

認定市町 (令和8年3月31日時点)	令和3年度認定：磐田市、浜松市 令和4年度認定：伊豆の国市、富士市、焼津市、袋井市 令和5年度認定：藤枝市、小山町 令和6年度認定：掛川市、静岡市、沼津市、三島市 令和7年度認定：富士宮市、島田市
作成中の市町 (令和8年3月31日時点)	森町、湖西市

b 保存活用計画作成支援

研修会や市町訪問の際に、文化財所有者や市町等が作成する個別の指定等文化財に関する保存活用計画の意義について理解を促した。県内では国指定の史跡1件と名勝2件の計画が作成された。

イ 文化財保存活用事業費 10,353,152円 一部国
(内 委託料 5,188,700円)

(ア) カモシカ通常調査事業

南アルプス保護地域における特別天然記念物カモシカの個体群と生息環境に関する総合的な資料を収集するために、個体、森林概況、食害概況等の調査・分析を実施した。

(イ) 文化財災害対策事業

a 静岡県文化財等救済支援員登録者を対象としたステップアップ講座を実施した。

回数	開催日	開催場所	内 容	参加者
第1回	令和7年12月12日	三島市郷土資料館	文化財救済講義、展示施設見学、ワークショップ	6人
第2回	令和8年1月10日	花沢地区ビジターセンター	文化財救済講義、伝統的建造物群保存地区の見学	7人
第3回	令和8年3月26日	浜松市博物館	文化財救済講義、文化財の3D撮影、ワークショップ	8人

b 地域に密着した文化財建造物の専門家である文化財建造物監理士の実践力向上を図るため、実践力向上研修会及び静岡県文化財建造物設計監理・施工アドバイザー

による相談会を開催した。

事業名	開催日	会 場	内 容	参加数
実践力向上講習会	令和 7 年 5 月 23 日	窓泉寺	建築専門知識に基づいた作業指示、工程管理等について	15 名
	令和 7 年 11 月 1 日・2 日	旧山崎家	文化財建造物における実測・図面作成作業について	15 名
	令和 7 年 12 月 13 日	静岡労政会館	禅宗寺院建築の特徴と調査・修理について	20 名
設計監理・施工相談会	令和 7 年 6 月 21 日	旧上野家住宅	前回施工の検証と今回改修の設計及び実施について	10 名
	令和 7 年 9 月 27 日	赤野観音堂	設計工事管理及び工事費用の補助、補強工法について	15 名
	令和 8 年 2 月 21 日	本興寺	未指定建造物の雨漏り及び修繕の補助について	9 名

- c 令和 8 年 1 月 26 日から 1 月 31 日までの間、文化財防火デーに合わせ、文化財等救済支援ネットワーク加盟団体、文化財等救済支援員、文化財建造物監理士による文化財被害情報伝達訓練を実施した。

ウ 文化財関係団体助成 450,000 円 県
(内 補助金 450,000 円)

文化財に対する理解と関心を高め、文化財の保存・活用を図るため、静岡県文化財保存協会に助成した。

エ 文化財行政費（文化財保護審議会費） 5,309,759 円 県
(内 委託料 1,485,000 円)

県文化財保護審議会を開催し県指定文化財の指定等について答申を受け、貴重な文化財の保護に努めた。

開催日	指定件数	指定（解除）案件
令和 7 年 11 月 7 日	2	定仙大和尚五輪塔 (真珠院、南北朝時代) 木造四面女神坐像・木造隨身坐像 (茶畑浅間神社、平安時代)
	解除	太刀 銘備前長船長義(額名)裏に朱銘あり (県外移転)

令和8年3月12日	1	銅製線刻大日如来二尊像懸仏 (小山町教育委員会、南北朝時代)
-----------	---	-----------------------------------

オ 文化財保存活用推進事業費（再掲）

(20,308,000円)

〔 10,461,000円 〕

194,737,818円 国 2/3 (最大値)

〔	内 委託料	13,542,980円	〕
	補助金	173,913,000円	

(ア) 静岡県文化財ポータルサイト（「レガシズ」）の運用

県内の国・県指定の文化財情報（しずおか文化財ナビ）をはじめ、文化財をめぐるモデルコース、「しずおか遺産」の解説と動画による紹介、文化財の3Dによるデジタル展示（LEGA-SHIZU×3D）、無形民俗文化財に特化した情報検索と動画紹介（無形民俗文化財ナビ）、文化財関連イベントを紹介している。

令和7年度は、「しずおか遺産」ページの全面リニューアル、「LEGA-SHIZU×3D」のコンテンツ追加をはじめとした更新・拡充を行った。

(イ) 文化財オータムフェアの開催

県民の文化財に対する興味・関心を高めるため、10～11月を「しずおか文化財オータムフェア」期間とし、市町や文化財所有者の協力を得て県内各地で、様々な文化財を活用した展示会、講演会等を実施した。県内26市町において計96事業が実施され、464,166人の参加があった。

文化財クローズアップの開催

県主催事業として見学会や講演会等を行う「文化財クローズアップ」を開催した。

開催日	令和7年11月15日
会 場	豊門公園、森村橋、水かけ菜畑景観地、豊門会館
内 容	「しずおか遺産」富士山の清流が織り成した産業革命をテーマに、豊門公園や森村橋等の特別見学会及び豊門会館での講演会を実施した。
講 師	□□ □□（滋賀大学名誉教授） 「日本産業革命を担った富士紡とそれを支えた小山町」 □□ □□（清水建設株式会社設計本部） 「豊門会館と西洋館」
参加者	120人

(ウ) 文化財交流展の開催

中央日本4県である本県と山梨県・長野県・新潟県の文化交流圏の形成に向けて、中央日本4県の地域性と交流に関わる歴史文化をテーマに、各県で文化財の魅力を発信するイベントを実施し、交流をPRした。

新潟県	・テーマ：『甲斐・佐渡の金山と日本の鉱山文化：武田、上杉そして徳川へ』 ・シンポジウム：令和7年9月13日（土）、上越市民交流施設高田城址公園オーレンプラザホール、参加者100人
長野県	・テーマ：『あの音・その音・いい音～音に込められた想いや願い～』 ・展示会：令和8年2月7日（土）～3月8日（日）、長野県立歴史館、観覧者710人
山梨県	・テーマ：『行ってみよう！“墳活”の旅～山梨・静岡・長野・新潟古墳じまん大会～』 ・シンポジウム：令和8年1月11日（日）、やまなしプラザオープンスクエア県民ひろば、参加者58人
静岡県	・テーマ：『SENGOKUお国自慢対決』 ・シンポジウム：令和8年2月21日（土）、静岡県静岡労政会館ホール、参加者95人 ・展示会：令和8年2月13日（金）～3月8日（日）、静岡市歴史博物館、観覧者14,712人

(エ) しずおか遺産の活用推進

「しずおか遺産」は、本県の魅力ある歴史文化資源に対する理解促進と観光活用促進を図るため、複数の市町が連携して申請する「文化財を紹介するストーリー」を県が認定する制度として、令和4年度に創設した。

令和7年度は、2件の応募があり、有識者で構成する審査会での審議を経て2件の遺産を認定し、合計9件の認定遺産となった。また、認定遺産の周知を図るため紹介動画も作成した。さらに、認定した遺産について、市町が行う情報発信に係る経費の一部に対し、県費補助を行った。

認定	ストーリー名	関係自治体（◎代表）
R 4	近代教育に情熱をかけたしずおか人の結晶	◎磐田市、菊川市、森町、松崎町
	秋葉信仰と街道	◎浜松市、湖西市、磐田市、袋井市 森町、掛川市、菊川市、牧之原市 御前崎市
	文学の聖地「伊豆」と温泉 ～癒しを求めた文豪たち～	◎伊豆市、河津町、熱海市 伊東市、伊豆の国市
R 5	文武に秀でた今川一族 ～伝統を守る山西の地～	◎藤枝市、焼津市、島田市、静岡市
	日本平が紡ぐ悠久の歴史文化回廊	◎静岡県、静岡市
R 6	田沼街道とまぼろしの城	◎牧之原市、藤枝市、焼津市、吉田町
	富士山の清流が織り成した産業革命	◎小山町、富士宮市
R 7	駿河湾のめぐみと行き交う船	◎富士市、沼津市
	ほとけ出づる祈りの里 伊豆	◎函南町、熱海市、伊豆の国市 伊豆市、河津町

(オ) 文化財3次元データ整備事業の推進

県内の歴史文化資源である文化財の3次元データ（以下「3D」という。）を取得し、アーカイブとコンテンツによる公開や体験会を実施した。さらに、文化財の活用

に関わる観光、教育、交流への展開として、文化財3Dの展示機会の創出を行った。

計測・公開	国・県指定文化財の仏像37体及び考古資料などの3Dを計測し、「LEGA-SHIZU×3D」においてWeb公開
観光への展開	文化財3Dを展示する設備（タッチパネルモニター2台、タブレット2台）を導入し、県内の観光拠点施設や文化施設での展示利用の促進と巡回展示を開始
教育への展開	中学校における修学旅行の事前学習等で利用できる仏像3Dコンテンツを開発し、「LEGA-SHIZU×3D」に掲載
交流への展開	「仏像メタバースギャラリー」を制作し、開設（令和7年12月）
体験会	専門家トークやメタバース操作などができる体験会を実施 令和8年2月1日（日） 静岡市歴史博物館 参加者115名

カ 文化財保存活用事業費（再掲） 10,353,152円 一部国
（内 委託料 5,188,700円）

(ア) 国指定文化財巡回調査事業

国指定文化財及び埋蔵文化財包蔵地の適正管理と現状把握のために、文化財パトロールを実施した。

委嘱名称及び員数	文化財保護指導員 48人
対象地	国指定文化財等246件（史跡17、名勝4、天然記念物23、建造物8、埋蔵文化財包蔵地194、世界遺産構成資産含）
巡回と報告	年2回以上巡回し、報告書を提出
委嘱期間	令和6年6月1日～令和8年3月31日

キ 文化財行政費（再掲） 5,309,759円
（内 委託料 1,485,000円）

(ア) 文化財保護巡回活動費

県指定文化財の適正管理と現状把握のために、文化財パトロールを実施した。

委嘱名称及び員数	文化財巡回調査員 25人
対象地	県指定文化財119件（史跡4、名勝5、天然記念物73、建造物37）
巡回と報告	年2回以上巡回し、報告書を提出
委嘱期間	令和6年6月1日～令和8年3月31日

(イ) 刀剣登録審査費

銃砲刀剣類所持等取締法の規定に基づき、美術品として価値のある刀剣類及び古式銃砲の登録審査会を7回実施した。（東部・西部各2回、中部3回）

区分	登録	再交付	製作承認	所有者変更
件数	268件 （登録累計72,631件）	42件	13件	881件

ク 無形民俗文化財持続可能化事業費 5,722,824円 一部国
（内 委託料 2,906,540円）

(ア) ふじのくに民俗芸能フェスティバル

無形民俗文化財を県民に周知するため、鑑賞する機会として、静岡県、静岡県文化

財保存協会、静岡県文化財団、静岡県観光協会でふじのくに無形民俗文化財活性化実行委員会を組織し、令和7年度ふじのくに民俗芸能フェスティバルを開催した。

開催日	令和7年12月7日
会 場	森町文化会館ミキホール
内 容	<民俗芸能の上演> 山名神社天王祭舞楽（森町） 川名のひよんどり（浜松市） 法多山の田遊祭（袋井市） 三社祭礼囃子（掛川市） 掛塚祭屋台囃子（磐田市） <当日動画の公開> ・文化財課Youtubeチャンネルで当日の演目動画を公開
来場者	650人

(イ) 無形民俗文化財プロモーション動画制作及び魅力発信事業

県内で保存継承される無形民俗文化財のプロモーション動画を制作し、Web広告やSNS、レガシズ内の「しずおか無形民俗文化財ナビ」にて公開した。（県指定）日向の七草祭、小國神社の田遊び、三島神社のお田打ちの3つを撮影・公開した。

(ウ) ふじのくに無形民俗文化財保存継承アドバイザー支援の実施

無形民俗文化財の専門家4名を「ふじのくに無形民俗文化財保存継承アドバイザー」に任命し、保存継承に向けて4団体の保護団体に直接支援等を行った。

保存会	内 容
島田帯祭の大名行列	行事視察、実施状況及び団体活動状況聴取
一幡神社の御神事保存会	行事視察、実施状況及び団体活動状況聴取
西浦の念仏踊り	事務局による支援実施前の実施状況調査
梅津神楽	事務局による支援実施前の実施状況調査

(エ) 静岡県無形民俗文化財保存継承ネットワーク会議の開催

無形民俗文化財保護団体間の情報共有等促進のため、会議を開催した。

開催日	令和8年3月19日（木）
会 場	静岡県教育会館 中会議室（オンライン併用開催）
内 容	・民俗文化財保存継承に向けた施策について ・地域の伝統芸能継承の取組について ・無形民俗文化財保護団体への活動支援について ・無形民俗文化財保存継承の取組におけるファンドレイジングについて
講 師	・静岡県文化財課 ・NPO法人わたぼうしグランドデザイン ・シダックスタジオ株式会社 ・READYFOR株式会社
参加者	39人

ケ 文化財保存活用推進

(20,308,000円)

[10,461,000円]

194,737,818円 一部国 2/3 (最大値)

(内 委託料 13,542,980円
補助金 173,913,000円)

(ア) 市町支援業務

a 研修会の開催

県内の文化財行政職員に対する研修と地域人材（文化財及び観光・商工・まちづくりなど連携分野の関係者）に対する研修を以下のとおり行った。

種別	名 称	開催日	会 場	参加者
行政職 市町職 員等 文化財	文化財行政基礎研修会	令和7年5月2日	県庁	34人
地域 人材	観光の力で文化財を活 かす研修会	令和8年2月13日	新居地域センター	41人
	文化財ガイド講習会・現地研修会（次のb参照）			

b 文化財ガイドの育成

県内の文化財をガイドする人材を対象として、観光等の来訪者と地域・文化財をつなぐ役割を担うための研修会を以下のとおり行った。

名 称	対 象	開催日	会 場	参加者
文化財ガイド 研修会	文化財ガイド等	令和8年3月18日	新居地域センター (新居関跡ほか)	29人

(イ) ふじのくに文化財保存・活用推進団体の認定と表彰

県内で文化財の保存・活用の活動を行っている団体を「ふじのくに文化財保存・活用推進団体」として認定し、認定された団体の中から特に優秀な活動実績のある団体に知事褒賞を授与する。

令和7年度は、8団体の認定と2団体の表彰を決定し、令和8年1月20日に「ふじのくに文化財保存・活用推進団体表彰式・認定書授与式」を開催した。

認定団体は計87団体になり、そのうち計12団体を表彰した。

<令和7年度 表彰団体>

団体名	所 在
建穂自治会 建穂神社・観音堂評議委員会	静岡市
山名神社天王祭舞楽保存会	森町

3 評価、課題及び改善

(1) 評価

指標名		現状値 (2024年度)	実 績				目標値 (2028年度)
			2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	
管理指標	3次元データが取得された県内文化財の件数	50件	119件				累計 150件
	文化財保存・活用推進団体の認定数	79団体	87団体				累計 95団体

- ・文化財の修理・整備計画については、市町を通じて文化財所有者等に修理・整備等の計画を聴取し、令和8年度～11年度までの計画を策定した。文化財防災ハンドブックについては、2回の作成委員会を開催し、3月に完成させた。
- ・文化財3次元データ整備事業として、専門業者による国・県指定文化財の仏像37件の3次元データ計測を実施したほか、県文化財課職員が考古資料等20件の3次元データ計測を行った。さらに、市町や県民等により3次元データが計測された考古資料・遺跡等10件の参画を得て、合計67件の3Dを県文化財ポータルサイト「LEGA-SHIZU×3D」のWEB公開に追加し、累計119件となった。
- ・「静岡県文化財保存・活用大綱」の基本方針「文化財を支える人材の育成」に基づき令和2年度に創設した文化財保存・活用推進団体の認定制度について、より多くの民間団体の活動を奨励して取組の活性化を継続的に促進するために、5～7月に市町文化財行政所管課に周知する方法で募集し、10月30日の審査会を経て8団体の認定を決定し、1月20日に認定書授与式を行い、累計87団体となった。
- ・「静岡県文化財保存活用大綱」の基本方針「文化財の効果的な活用」として、文化財を観光やまちづくりの核として活用するための「しずおか遺産」を新たに2件認定したほか、10～11月の「文化財オータムフェア」において文化財活用イベントの開催を促進し、「しずおか遺産」スタンプラリーや、「しずおか遺産」である豊門会館等の見学会・講演会「文化財クローズアップ」を実施した。また、令和5年3月に運用を開始した静岡県の文化財ポータルサイト「レガシズ」では、文化財のより多彩な魅力を発信するために、「しずおか遺産」ページをリニューアルしたほか、「LEGA-SHIZU×3D」に「授業で使える仏像3Dコンテンツ」と「仏像メタバースギャラリー」のコンテンツを追加した。加えて、県内各地の文化財関係者をはじめ、観光、商工、まちづくりなど多様な関係者を対象とした「観光の力で文化財を活かす研修会」を開催した。

(2) 課題

- ・文化財の修理・整備は計画通りに進めることで、文化財の本質的価値を保存し、また観光活用に資するようになるため、計画通りに修理や整備が進められるよう予算の確保に務める。また、所有者が自ら所有する文化財について防災計画を立案するにあたり、文

化財防災ハンドブックを使って実施してもらう必要がある。

- ・文化財 3 次元データ整備事業による国・県指定文化財の仏像の 3 次元データ計測は令和 8 年度までの計画であるが、より多くの県内文化財の 3 次元データを取得して先端技術を利用した文化財の保存・活用を推進するためには、県による 3 次元データ計測だけでなく、官民の多様な人材による 3 次元データ計測等の活動を広め、継続的なアーカイブ化を図る必要がある。
- ・継続的な認定のためには、民間団体の活動の重要性を市町文化財行政所管課と共有し、応募を呼びかける必要がある。また、特に無形民俗文化財では少子高齢化により継承が危ぶまれている場合があり、民間企業等による新たな支援の必要性も高まっていることから、文化財関係団体に関わらず民間企業等による文化財保存・活用への支援の奨励も推進する必要があるが生じている。
- ・文化財を効果的に活用することにより、多くの人が文化財の価値を理解する契機となり、文化財の確実な保存につながっていく。全国的には、文化財の公開のみならず文化財を会場としたイベント等の実施や SNS による情報発信等、様々な文化財の活用が行われているが、本県においては積極的な取組は限定的である。先進の好事例を参考にしながら、各地域において積極的な文化財の活用が求められることへの理解を促し、全県的に取組を広げる必要がある。

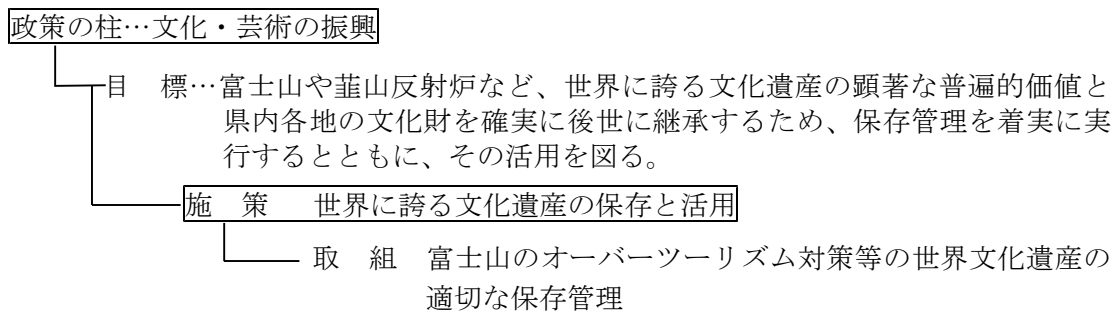
(3) 改善

- ・文化財の修理・整備については、所有者、国、県、市町が情報共有を行い、計画的に進められるように、密に協議の場を設けるとともに、県は所有者に対し、指導助言を適切に行い、確実な修理・整備を行っていく。令和 8 年度には、作成したデータを手に取って使用できるように印刷物として刊行し、所有者が手に取って自らハンドブックに書き込みながら、所有する文化財の災害リスクを把握し、リスクに対処するための防災計画を作成できるようワークショップを開催し、所有者が自らが行う防災計画の策定を促進する。
- ・文化財 3 次元データ整備事業による令和 8 年度までの国・県指定文化財の仏像の 3 次元データ計測を進めるとともに、県職員による考古資料等の 3 次元データ計測を継続的に実施する。さらに、市町や県民等による参画を増やすための取組として、3 次元データの計測のノウハウを習得する機会を設け、参画を促進する。また、「LEGA-SHIZU×3D」による発信を中心として、3 次元データを利用した教育や観光等への展開や、文化財の管理への 3 次元データの利用、防災の備えとしての 3 次元データ化の有効性を PR し、多様な人材による継続的なアーカイブ化を図る。
- ・より多くの民間団体の活動を奨励して取組の活性化を継続的に促進するために、令和 8 年度以降も市町文化財行政所管課や関係者に応募を呼びかけ、毎年度の募集、審査、認定を継続的に行う。さらに、令和 8 年度からは、文化財関係団体に限らず文化財の保存・活用への支援を行っている民間企業等を認定対象として明確化し、応募を促す。
- ・「しずおか遺産」「オータムフェア」「レガシズ」「LEGA-SHIZU×3D」等による発信と活用への展開をさらに進め、研修会においても文化財の効果的な活用を促進する。「しずおか遺産」については、認定を令和 7 年度までの 9 件で完了とし、令和 8 年度か

らは観光活用の推進に重点を置く。令和7年度に今後のあり方検討として審査委員等の意見を受けて決めた方針等にしながら、レガシズのコンテンツやオータムフェアのリニューアル、食文化との連携等による認知度向上のためのPR強化、日本遺産の候補を目指した関係市町への指導等による戦略的な支援、モデルツアー等の実施による取組企業の発掘を行う。「LEGA-SHIZU×3D」では、3Dによる魅力発信の拡充を進めるとともに、令和7年度に追加したコンテンツを利用した巡回展示や体験会を実施し、文化財の活用への展開を推進する。研修会については、県内各地の文化財関係者をはじめ、観光、商工、まちづくりなど多様な関係者を対象とした「観光の力で文化財を活かす研修会」の開催のほか、文化財ガイドに対しては「しずおか遺産」ガイドを目指した研修会を開催する。

III 富士山世界遺産課

1 施策の体系（総合計画）



2 事務又は事業の目的、計画、実績（成果）

(1) 富士山のオーバーツーリズム対策等の世界文化遺産の適切な保存管理

ア 新 富士山の保全と安全登山強化事業費	306,441,029円	一部国
内 委託料	301,460,935円	
補助金	3,911,425円	

(ア) 令和7年度開山期における富士登山規制

a 静岡県富士登山条例に基づく入山管理

令和6年度に実施した入山管理の試行結果を踏まえ、令和7年5月に静岡県富士登山条例を施行し、条例に基づく新たな登山規制を導入した。

【規制内容】

項 目	内 容
規制期間	7月10日～9月10日（開山期間中）
入山条件	①富士山の保全、安全登山に係るルール・マナーの事前学習修了 ②夜間規制時間帯に入山する場合の山小屋宿泊 ③1人1回、4,000円の入山料の納付
入山手続	・「静岡県F U J I N A V I」アプリを利用（現地でも受付可） ・五合目での入山受付、入山証（リストバンド）の確認業務を24時間体制で実施
アプリ機能	入山料の事前支払い、ルール・マナーの事前学習、気象情報のプッシュ通知等

b 登山に関する基本情報等の周知

(a) 「富士登山オフィシャルサイト」及び静岡県富士山世界遺産公式サイトの運営

「富士登山オフィシャルサイト」（管理運営：富士山における適正利用推進協議会）及び「世界遺産富士山とことんガイド」により、富士登山に関する基本情報や注意事項、安全対策に関する情報を国内外に向け発信した。

(b) 富士山における安全対策の取組を周知

本県側の登山規制に関するパンフレットを「富士登山オフィシャルサイト」に

掲載し、山岳団体、旅行会社等に周知を図った。

開山前に、富士登山ツアーを扱う旅行会社や、登山用品店へパンフレットを送付し、登山者への周知協力依頼を行った。

(c) 富士登山規制における周知・広報

登山規制の実施に当たり、現地での混乱を回避するため、デジタル広告や富士山周辺駅でのポスター掲出、路線バス内での啓発アナウンス等による周知・広報を行った。

(d) SNSによる富士登山の安全情報の提供

Xを利用し、富士山中の気象状況や登山道の状況などの安全情報を迅速に情報提供した。

(e) 富士山周辺駅での案内

安全で快適な富士登山の実現を図るため、富士山周辺駅（JR新富士駅・JR御殿場駅）にて、登山者へ、事前登録システム「静岡県F U J I N A V I」の受付案内や事前啓発を実施した。

c 登山道における混雑箇所での誘導案内、密状態の解消

(a) 安全誘導員（須走・吉田ルート）の配置

登山者の安全確保対策、道間違い対策及び密状態の回避のため、吉田ルートと須走ルートが合流する八合目以上の登山道及び山頂付近に、静岡・山梨両県共同で安全誘導員を配置した。

(b) 安全誘導員（富士宮ルート）の配置

富士宮ルート山頂等の御来光時における混雑箇所での登山者の誘導案内や密状態の回避のため、週末やお盆を中心に安全誘導員を配置した。

d 富士宮口五合目の仮設トイレ等の設置への支援

富士宮口五合目に仮設トイレ及びコンテナ（一時避難休憩施設）を設置した富士宮市に対し、負担金を支出した。

e 静岡県安全快適な富士登山推進会議の開催

富士登山に関わる県内関係者が、富士登山における課題を整理・共有し、課題解決について検討することを目的に、静岡県安全快適な富士登山推進会議を開催した。

(イ) 富士山麓地域の魅力発信・誘客促進事業

富士山麓地域を中心とした本県への来訪者の誘客及び開山期間中の混雑緩和を促進するため、富士山周遊情報サイトにより、富士山と関連した観光資源等の情報を発信した。

国内外の観光客や登山者に向けて、富士山の世界文化遺産としての価値や魅力を発信し、富士山世界遺産センターを核とした富士山麓地域への来訪を促すため、ショートムービーによる広報・プロモーションを実施した。

(ウ) 下山道での安全対策

須走ルート下山道（山頂～八合目）における下山者の安全確保のため、標識の設置、管理、撤去や、落石しそうな石の除去など定期巡回を行った。

イ 「富士山」後世への継承推進事業費

	50,511,794円	県
内 委託料	586,859円	
補助金	46,964,182円	

(ア) 保存管理の実施

a 富士山世界文化遺産協議会の運営

富士山の保存管理及び整備活用並びにその周辺環境の保全を推進するため、例年、「富士山世界文化遺産協議会」及び「富士山世界文化遺産協議会作業部会」を開催するとともに、協議会に対し学術的な見地から資産及びその周辺環境の保全管理と整備活用について助言、報告を行う「富士山世界文化遺産学術委員会」を開催している。令和7年度は、協議会を1回、作業部会を2回、学術委員会を2回開催した。

(a) 協議会の開催

静岡・山梨両県、関係市町村及び国機関で構成する協議会を書面により開催し、当該年度収支決算(見込)や翌年度予算(案)等について決議を行った。(第19回：令和8年3月30日)

(b) 作業部会の開催

静岡・山梨両県、関係市町村、国機関、資産所有者及び住民代表者等で構成する作業部会を開催し、第29回では、当該夏の富士山の状況、富士山包括的保存管理計画の改定について報告し、経過観察指標に係る年次報告書案について協議を行った。また、第30回では、富士山包括的保存管理計画の改定、三保飛行場に係る遺産影響評価について報告し、経過観察指標に係る年次報告書案について協議を行った。(第29回：令和7年12月12日、第30回：令和8年3月11日)

(c) 学術委員会の開催

学識経験者による学術委員会を開催し、第25回では、当該夏の富士山の状況、富士山包括的保存管理計画の改定について報告し、経過観察指標に係る年次報告書案について協議を行った。第26回では、富士山包括的保存管理計画の改定、三保飛行場に係る遺産影響評価について報告し、経過観察指標に係る年次報告書案について協議した。(第25回：令和7年11月28日、第26回：令和8年2月4日)

b 遺産影響評価制度の運用

開発行為等により富士山の顕著な普遍的価値を損ねることがないように、事前に予測・評価する遺産影響評価制度を運用している。

c 三保松原の保全（県の取組）

(a) 清水海岸（三保地区）の景観改善（交通基盤部河川企画課）【参考】

平成28年3月に着手した1号突堤が、平成31年3月に完成し、令和元年度から景観の阻害となっている1号消波堤の段階的な撤去に着手している。

令和5年3月に2号新堤（南）を「設計・施工一括発注方式」で契約し、整備に着手した。令和5年度は設計を進め、令和6年度から函体製作を開始し、令和7年度は基礎杭工事及び函体設置工事を行い、令和8年7月の完成を目指している。

(b) 松林保全対策（経済産業部森林整備課）【参考】

「三保松原の松林保全技術会議」の提言に基づき静岡市が実施するマツ材線虫病の微害化や、老齢木の樹勢回復等の取組に対し、一般財団法人三保松原保全研究所へ専門職の職員を派遣するなど技術的支援を行った。

(c) 観光地域づくり整備事業費補助金（観光施設整備事業費）

世界遺産の顕著な普遍的価値を次世代へ確実に継承するため、世界遺産構成資産の適切な保存・整備を行う管理団体に対して助成を行った。

補助交付先	補助率	件数	交付確定額	備 考
富士宮市	1/2	1件	8,100千円	公園等整備工事
合 計	—	1件	8,100千円	

d 広報啓発活動等

(a) 県の取組

富士山の後世継承に向けた機運醸成を図るために、PRイベント（計3回）を韮山反射炉の周知とあわせて行った。

また、明治日本の産業革命遺産の世界遺産登録10周年の記念パネル展を県有施設5箇所で開催した。

さらに、世界遺産県民講座のWeb配信用動画を制作した。

e 各種調査等

(a) 県の取組

富士山における安全対策の施策等に活用するため、富士登山者の実数調査を実施した。

(b) 富士山世界文化遺産協議会の取組

「『望ましい富士登山の在り方』を実現するための指標、水準」の進捗状況を確認・評価するため、来訪者管理モニタリング調査を実施した。

f 各種計画の改定等

世界遺産「富士山」を、緩衝地帯含めどのように保存管理していくかをまとめた富士山包括的保存管理計画は、策定から10年以上が経過している。登山規制の実

施等、富士山を取り巻く状況が策定時から変化していることを踏まえ、令和7年度より、富士山世界文化遺産協議会において、本計画の大幅な改定作業を実施している。

(イ) 富士登山における利用者負担制度の運用

富士山保全協力金に代わり、静岡県富士登山条例等に基づく入山手数料を徴収し、富士山の環境保全や安全確保等の事業に充当した。

a 制度概要及び実績（令和7年度）

項 目	内 容
対 象 者	五合目基準点から山頂側に立ち入る登山者
金 額	4,000円（1人1回）
管理方法	「富士山後世継承基金」（平成26年3月設置）に積立
実施主体	静岡県
実施期間	7月10日～9月10日
実施方法	・各登山口（富士宮・須走・御殿場）での現地受付 ・事前登録システム「静岡県FUJI NAVI」による事前支払
入山手数料 実績	・現地受付分 70,176,000円 ・「静岡県FUJI NAVI」受付分 330,880,000円 合計 401,056,000円
使 途	・入山管理システム運用 ・届出手続確認及び現地学習環境整備 ・安全誘導員配備 ・市町・民間が富士山五合目以上で実施する事業への補助（救護所運営・バイオトイレ整備等） ・富士山の環境保全活動 等
制度の周知	・富士山世界遺産課公式SNS（X、Instagram）の活用 ・「富士登山オフィシャルサイト」で周知 ・「世界遺産富士山とことんガイド」で周知 ・五合目に向かう路線バス内での音声広告 ・啓発ポスターを作成し、全国の登山用品店や旅行会社に配布 ・富士山周辺駅（新富士駅・御殿場駅）での周知（開山期間中）

(ウ) 富士山の日運動の推進

a 富士山の日イベントの開催

(a) 富士山 遊びと学びのイベント

富士山こどもの国において、「富士山の日」記念行事の一環として、同施設管理者が実施する富士山の日協賛事業と連携し、富士山にまつわるパネル展示を令和8年2月14日～23日の10日間実施した。

(b) 富士山の日関連協賛事業の募集

県、市町、団体等が富士山又は富士山の日に関連して、1月から3月を中心に自主的に実施する「富士山の日」関連協賛事業を募集した。

・「富士山の日」関連協賛事業の実施状況

催 事			無料・割引・特典施設			計
県・市町	民間団体	計	県・市町	民間団体	計	
159件	28件	187件	28件	16件	44件	231件

(エ) 日本富士山協会への参画

日本富士山協会（会長：□□ □□衆議院議員）に参画し、富士山周辺イベントへの出展や「ぐるっと富士山 文化財巡りドライブスタンプラリー」の実施、「雨の日でも楽しめる施設」紹介パンフレット、「富士山周辺神社仏閣ガイド（英語版）」の作成等を行った。

ウ 富士山富士宮口五合目来訪者施設（仮称）整備事業費 33,573,490円 県
〔内 委託料 33,362,000円〕

登山者の安全確保等を目的とした新たな来訪者施設の早期整備に向け、令和3年度より基本設計等（交通基盤部執行）を進め、設計の段階から施工者の意見を取り入れるECI方式の導入を目指し公募を行ったが、応募業者がなく、公募を中止することとなった。当初の計画では工期及び事業費の見通しが立てられない状況となったことから、令和6年度に建設場所の見直し等を行い、令和7年度は施設規模、工法等の再検討を進め、新しい施設整備計画を取りまとめた。高地での難工事が想定され、民間事業者の有する知見や高い技術力の活用が必要であることから、設計から施工までを一体的に行う事業者を技術提案方式により公募し、事業者選定を行った。

エ 富士山世界遺産センター管理運営事業費 280,604,466円 県
（内 委託料 144,002,277円）

富士山に係る包括的な保存管理の拠点施設として、富士山の自然、歴史、文化等を研究し、その成果を活用し、展示や講座等を通じて情報発信することで、富士山の普遍的価値の後世への継承を図った。

区 分	期間等	人数
来館者	338日間	193,514人
企画展（5回） （うち有料企画展（1回））	216日間 （36日間）	109,048人 （6,745人）
公開講座	6回	244人
世界遺産セミナー	1回	49人
出前講座	84回	4,395人
特別講座	9回	247人
富士山世界遺産ガイド養成講座（更新）	5回	63人

オ 富士山後世継承基金積立金 441,705,070円 県

富士山の環境保全、富士山に係る情報提供、富士山の登山者の安全対策その他の富士山の顕著な普遍的価値の後世への継承等に関する事業に要する経費に充てるため、寄附金等を積み立てるとともに所要額を取り崩した。

＜静岡県富士山後世継承基金の状況＞ （単位：円）

令和6年度末 現 在 額	令和7年度		令和7年度末 現 在 額	備 考
	取崩額	積立額		
372,987,204	441,913,459	441,705,070	372,778,815	令和7年度末までの積立額：約15億円

カ 「韮山反射炉」後世への継承推進事業費

4,492,652円 県
(内 委託料 77,000円)

(ア) 世界遺産委員会の決議への対応

日本国政府が2022年（令和4年）11月30日付けでユネスコ世界遺産センターへ提出した保全状況報告書が、2023年（令和5年）9月からの第45回世界遺産委員会で審査された。決議において、ユネスコ世界遺産センターへ、2024年（令和6年）12月1日までに提出するよう要請された「関係国との継続的な対話や更なる措置に関する情報に係る報告書」については、2024年（令和6年）11月29日付けで提出された。2025年（令和7年）7月の第47回世界遺産委員会では、韓国が本遺産に関する日本の歴史説明について議題追加を要請し、日本が議題を削除する修正決議案を提出した。委員会による秘密投票の結果、韓国の議題追加要請は否決された。なお、韮山反射炉については特記事項はない。

(イ) 「明治日本の産業革命遺産」世界遺産協議会（会長：鹿児島県知事）

「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業」の管理保全及びインタープリテーションを関係地方公共団体の連携の下に推進することを目的に設置された協議会に参画した。

- ・構 成 員 鹿児島県、福岡県、静岡県、北九州市、伊豆の国市等8県11市
- ・開催状況 幹事会 第1回：令和7年5月22日（静岡県・現地参加）
第2回：令和7年10月7日（熊本県・現地参加）

(ウ) 「明治日本の産業革命遺産」保全委員会（会長：□□ □□ 稼働資産を含む産業遺産に関する有識者会議委員）

平成24年5月25日に閣議決定された「管理保全の一般方針及び枠組み」に基づき、的確に管理保全されることを目的に内閣官房を事務局として平成26年6月に設置された。

- ・構 成 員 □□ □□氏（稼働資産を含む産業遺産に関する有識者会議委員）、内閣官房産業遺産の世界遺産登録推進室長、8県知事、11市長等
- ・開催状況 第1回：令和7年11月7日

(エ) 韮山地区管理保全協議会

管理保全の一般方針及び枠組みに基づき、韮山反射炉が関係者の連携の下に韮山反射炉管理保全計画に則して的確に管理保全されることを目的として、平成25年2月に設置された韮山地区管理保全協議会に協議会委員として参画した。

- ・構 成 員 内閣参事官、富士山世界遺産課長、文化財課長等
- ・開催状況 第1回：令和7年6月2日

(オ) 広報啓発活動

以下のPRイベントを富士山の周知とあわせて行った。

- 第1回：プレ葉ウォーク浜北（令和7年10月4日）
- 第2回：イオン清水店（令和7年11月15日）
- 第3回：イオンモール浜松志都呂店（令和7年12月6日）

3 評価・課題及び改善

(1) 評価

指標名		現状値 (2024年度)	実績				目標値 (2028年度)
			2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	
成果指標	富士山の世界文化遺産としての価値を理解している人の割合	27.3%	21.1%	-	-	-	50.0%
管理指標	富士山世界遺産センター来館者数	累計 155万人	累計 175万人	-	-	-	累計 275万人
	世界遺産富士山・蘆山反射炉に関する県民講座等受講者数	累計 46,000人	累計 51,593人	-	-	-	累計 74,000人

- ・県政世論調査における「富士山の世界文化遺産としての価値を理解している人の割合」の結果は21.1%と前年度比6.2%減であった。
- ・富士登山のルール・マナーの事前学習や入山料納付等の手続を行う事前登録システム「静岡県FUJI NAVI」は、登山者の8割を超える約82,000人に利用され、広く浸透を図ることができた。
- ・夜間の時間帯の入山者は、前年に比べ6.2%減少し、遭難事案や弾丸登山が減少するなど、登山規制の導入により、混雑緩和や事故防止に一定の成果があった。
- ・入山手数料は、合計401,056,000円の収入があった。登山規制を実施するために必要なスタッフの人件費や、事前登録システムの運営費に加えて、救護所の運営費、安全誘導員の配置、気象情報の発信などの安全対策や、山小屋のトイレ改修やゴミ持ち帰りマナーの啓発などの環境保全の活動に活用した。
- ・令和3年3月に富士宮口五合目のレストハウスが火災により焼失したため、令和6年度に引き続き、富士宮市と連携し、仮設トイレやコンテナを設置するなど、来訪者を受け入れる体制を整えた。
- ・富士山の保存管理や富士山への来訪者の多様なニーズに対応するための拠点となる「富士山世界遺産センター」では、巡礼路の特定を始めとした富士山の調査研究、企画展や富士山世界遺産セミナーの開催、富士山総合案内等を実施した。令和2年度に新型コロナウイルス感染症の影響により来館者が大幅に減少したが、令和3年度以降は毎年度、徐々に回復傾向にあり、令和7年度も前年度から11,389人の増加となった。
- ・世界遺産県民講座等については、動画配信による実施を併用し、富士山の価値の理解促進を図った。

(2) 課題

- ・「富士山の世界文化遺産としての価値を理解している人の割合」について、「芸術作品への影響」と回答した人の率が低く、「芸術の源泉」としての文化的価値が十分に浸透

していないと分析される。

- ・富士登山のオーバーツーリズム対策として、条例による登山規制を実施し、夜間登山者数の減少等に一定の成果があったが、軽装登山などのルール・マナー違反が引き続き散見された。登山者の安全確保と快適な登山環境の実現に向け、更なる対策が必要である。
- ・観光交流の回復に伴い、更なる富士山来訪者の増加が見込まれる中、富士宮口五合目における安全対策等、受入体制の整備が必要である。
- ・富士山世界遺産センターへの更なる誘客促進を図る必要がある。

(3) 改善

- ・富士山の世界文化遺産としての価値を広く浸透させるため、富士山の日イベントや交流事業、世界遺産センターでの企画展の開催など、富士山の顕著な普遍的価値の発信に関する取組の強化・充実を図っていく。
- ・条例に基づく登山規制を着実に実施していくとともに、実施結果の検証及び課題の洗い出しを行い、来年度以降の改善を図っていく。引き続き、国や山梨県、地元関係者と連携を図り、世界遺産富士山の価値の保全と、安全で快適な富士登山環境の実現を目指していく。
- ・富士宮口五合目において、登山者の安全確保等を目的とした新たな来訪者施設の早期整備を目指した取組を進めるとともに、新施設整備までの間、富士宮市と連携し、引き続き、仮施設等の拡充を図っていく。
- ・魅力発信事業（富士山観光の魅力発信）等により、富士山世界遺産センターへの誘客促進に取り組んでいく。

グランシップの利用状況

1 指定管理者制度導入の状況

期 間	委託金額（千円）	利用料金制
令和4年4月1日～令和9年3月31日	7年度 925,924	採用

2 グランシップの利用状況

（令和8年3月31日現在）

使用状況 年度		ホ ー ル 等					
		開館日数 (A)	室数 (B)	供用数 (C)	利用数 (D)	利用率 (%)	利用料金等 (円)
5年度	実績	329	14	3,837	2,865	74.7	94,092,360
	(対前年比)	(100.3%)	(100.0%)	(101.2%)	(103.4%)	(102.2%)	(111.4%)
	増減	1	0	47	95	1.6	9,640,590
6年度	実績	329	14	3,850	2,860	74.3	94,456,460
	(対前年比)	(100.0%)	(100.0%)	(100.3%)	(99.8%)	(99.5%)	(100.4%)
	増減	0	0	13	△ 5	△ 0.4	364,100
7年度	実績	329	14	3,760	2,975	79.1	93,462,850
	(対前年比)	(100.0%)	(100.0%)	(97.7%)	(104.0%)	(106.5%)	(98.9%)
	増減	0	0	△ 90	115	4.8	△ 993,610

使用状況 年度		会 議 室					
		開館日数 (A)	室数 (B)	供用数 (C)	利用数 (D)	利用率 (%)	利用料金等 (円)
5年度	実績	329	18	5,319	3,989	75.0	47,526,360
	(対前年比)	(100.3%)	(100.0%)	(101.1%)	(97.5%)	(96.4%)	(99.0%)
	増減	1	0	58	△ 102	△ 2.8	△ 466,490
6年度	実績	329	18	5,426	4,029	74.3	48,971,700
	(対前年比)	(100.0%)	(100.0%)	(102.0%)	(101.0%)	(99.0%)	(103.0%)
	増減	0	0	107	40	△ 0.7	1,445,340
7年度	実績	329	18	5,333	3,882	72.8	47,793,630
	(対前年比)	(100.0%)	(100.0%)	(98.3%)	(96.4%)	(98.0%)	(97.6%)
	増減	0	0	△ 93	△ 147	△ 1.5	△ 1,178,070

（注）ホール等の室数には、広場を含み、楽屋を除く。

供用数＝室ごとの利用可能区分の合計

利用数＝室ごとの実利用区分の合計

利用率＝（D）÷（C）

利用料金等には特殊器具の使用料を含む。

工 事 発 注 状 況 調

(令和8年3月31日現在)

四 半 期	令和5年度			令和6年度			令和7年度		
	計 画 件 数 (A)	実 績 件 数 (B)	B－A	計 画 件 数 (A)	実 績 件 数 (B)	B－A	計 画 件 数 (A)	実 績 件 数 (B)	B－A
第 1	1	1	0	0	0	0	0	0	0
第 2	0	0	0	0	2	2	0	0	0
第 3	0	1	1	0	0	0	0	0	0
第 4	0	0	0	0	3	3	0	0	0
合 計	1	2	1	0	5	5	0	0	0

(注)1 本表は、本庁所管課・出先機関において調整する。なお、本庁所管課については、過去2か年を記入する。

2 計画件数は、公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律に基づいて、各四半期の期首時点で公表している件数を記入する。なお、第1四半期については4月以降の最初に公表した件数、第4四半期については第3四半期の期首に公表した件数を記入する。また、第2四半期以降の計画件数には、前四半期で公表し発注時期の修正により再公表となった件数を含む。

3 実績件数は、各四半期に発注した予定価格（消費税及び地方消費税相当額を含む）250万円以上の工事をすべて記入する。ただし、現年災害復旧工事など計画件数に含まない工事については、記入を要しない。

4 前年度の計画件数（A）と実績件数（B）の差が、四半期ごとに10件以上ある場合は、その理由を備考欄に記入する。

入 札 状 況 調

種 別		令和5年度		令和6年度		令和7年度 (令和8年3月31日現在)	
		件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)
1 業務委託契約(工事関係)							
全 体(合計)		0	0	0	0	0	0
一般競争入札		0	0	0	0	0	0
うち総合評価方式		0	0	0	0	0	0
指名競争入札		0	0	0	0	0	0
随意契約(小計)		0	0	0	0	0	0
(内訳) 地方自治 法施行令 第167条の 2該当号	1号(少額)	0	0	0	0	0	0
	2号(不適)	0	0	0	0	0	0
	5号(緊急)	0	0	0	0	0	0
	6号(不利)	0	0	0	0	0	0
	7号(有利)	0	0	0	0	0	0
	8号(不調)	0	0	0	0	0	0
	上記以外	0	0	0	0	0	0
	プロポーサル方式(再掲)	0	0	0	0	0	0
2 工事請負契約							
全 体(合計)		5	37,455,000	8	43,043,440	2	1,375,000
制限付き一般競争入札		2	34,573,000	5	38,533,440	0	0
(内訳)	うち総合評価方式(小計)	0	0	0	0	0	0
	標準型(高度含む)	0	0	0	0	0	0
	簡易型Ⅰ	0	0	0	0	0	0
	簡易型Ⅱ	0	0	0	0	0	0
指名競争入札		0	0	0	0	0	0
随意契約(小計)		3	2,882,000	3	4,510,000	2	1,375,000
(内訳) 地方自治 法施行令 第167条の 2該当号	1号(少額)	3	2,882,000	3	4,510,000	2	1,375,000
	2号(不適)	0	0	0	0	0	0
	5号(緊急)	0	0	0	0	0	0
	6号(不利)	0	0	0	0	0	0
	7号(有利)	0	0	0	0	0	0
	8号(不調)	0	0	0	0	0	0
	上記以外	0	0	0	0	0	0

- (注) 1 本表は、本庁所管課・出先機関において調整すること。
2 当該年度を含む過去3か年を記入すること。
3 金額欄には、当初契約額を記入すること。
4 年度開始前執行分は予算の属する年度に記入すること。

事業の根拠法令調

<文化政策課>

事業名	根拠法令
文化振興推進事業費	静岡県文化振興基本条例 静岡県文化奨励賞授与要綱
グランシップ管理運営事業費	静岡県コンベンションアーツセンターの設置及び管理に関する条例
舞台芸術拠点施設管理運営事業費	静岡県舞台芸術公園の設置及び管理に関する条例
静岡県舞台芸術センター事業費助成	公益財団法人静岡県舞台芸術センター事業費補助金交付要綱
美術博物館建設基金積立金	静岡県立美術博物館建設基金条例
文化芸術の祭典推進事業費	芸術祭各部門の開催要項及び募集要項
文化関係団体助成	社会教育関係団体事業費補助金交付要綱
ふじのくに地球環境史ミュージアム管理運営事業費	ふじのくに地球環境史ミュージアムの設置、管理及び使用料に関する条例
美術館運営事業費	静岡県立美術館の設置、管理及び使用料に関する条例
東部・伊豆地域文化ネットワーク推進事業費	静岡県新文化施設の公共施設等運営権に係る実施方針に関する条例

<文化財課>

事業名	根拠法令
カモンカ通常調査事業	文化財保護法（130条、131条）
文化財災害対策事業	文化財保護法（4条） 静岡県文化財保護条例
文化財の補修・整備に対する助成	文化財保護法（182条） 静岡県文化財保護条例
文化財関係団体助成	社会教育関係団体事業費補助金交付要綱
文化財行政費	文化財保護法（190条） 静岡県文化財保護審議会条例
県内遺跡調査事業	文化財保護法（94条、99条）
国指定文化財巡回調査事業	文化財保護法（191条）
文化財活用推進事業	文化財保護法（4条、47条の2）
銃砲刀剣類審査会での登録審査	銃砲刀剣類所持等取締法（14条）

<富士山世界遺産課>

事業名	根拠法令
富士山後世継承事業費補助金	富士山後世継承事業費補助金交付要綱
山小屋公益的活動事業費補助金	山小屋公益的活動事業費補助金交付要綱
富士山安全対策事業費補助金	富士山安全対策事業費補助金交付要綱
富士山世界遺産センター管理運営事業費	静岡県富士山世界遺産センターの設置、管理及び使用料に関する条例
富士山の保全と安全強化事業費	静岡県富士登山条例

職員の年齢調

(令和8年4月1日現在)

年 齢	人 員	摘 要
20歳未満	0人	
20歳以上30歳未満	14人	
30歳以上40歳未満	12人	
40歳以上50歳未満	6人	
50歳以上56歳未満	9人	
56歳以上61歳未満	2人	
61歳以上	1人	
計	44人	平均年齢 38.5歳

- (注) 1 本庁は4月1日現在で調製する。
- 2 市町等への派遣職員、臨時職員、会計年度任用職員、先方在勤の兼務職員及び本務所属以外の併任職員は除く。
- 3 暫定再任用職員、定年前再任用短時間勤務職員がいる場合は、その旨を「摘要」欄に記載する。

健康管理

1 前年度受診状況

区 分	内 容
受 診 状 況	受診者数 44人
	職員数 44人
受 診 率	100.0%
県平均受診率	100.0%

(1) 未受診の理由

(注) 1 前年度末日現在在籍している職員について記載する。

2 受診率算定に当たっては、休職・特休中、育休・産休・妊娠中、治療中及び海外派遣中等の職員は、算定の対象から除く。

2 本年度在籍者の健康管理区分結果

健 康 管 理 区 分			人 数
A	休養のため必要な期間、勤務を休止させる。		1 人 (1 人)
B 1	勤務時間を短縮し、時間外、休日、宿日直勤務及び長期又は遠方への出張をさける。また、必要に応じ勤務場所、勤務内容の変更を行う。	要 治 療	0 人 (0 人)
B 2		要経過観察	0 人 (0 人)
C 1	勤務をほぼ平常に行っているが症状によっては、時間外、休日、宿日直勤務及び長期又は遠方への出張等勤務に制限を加える必要がある。	要 治 療	2 人 (2 人)
C 2		要経過観察	0 人 (0 人)
D 1	平常の勤務でよい。	要 治 療	7 人 (7 人)
D 2		要経過観察	1 2 人 (1 2 人)
D 3		医 療 不 要	1 8 人 (1 8 人)
区 分 者 計			4 0 人 (4 0 人)
未区分者数			4 人 (4 人)
合 計			4 4 人 (4 4 人)

(1) 管理区分A～C2該当者

に対する措置状況

A 1 (1人) 休職

C 1 (2人) 平常勤務

(2) 未区分の理由

ア 産休・育休 人

イ 新規採用 1人

ウ 自己都合による未受診 人

エ その他

(他団体からの派遣) 1人

(派遣法派遣) 2人

(注) 1 健康管理区分結果は、調書調製日現在在籍している職員（様式第2号の記載対象者と同じ。）について記載する。

2 本年度の健康管理区分結果が出ていない職員については、前年度の結果を記載し、（ ）書きで再掲する。

3 前年度に市町等へ派遣されていた職員等は、派遣先等の健康診断結果等に基づき、該当箇所に記載する。

4 警察署は、「D 3」と「区分者計」の間に「区分なし」を追加して記載する。

職 員 配 置 調

(令和 8 年 4 月 1 日現在)

区 分		文化政策課	文化財課	富士山 世界遺産課	計
所 在 地					
担当区域					
配 置 職 員	職員(事)	(1) 18	8	(2) 10	(3) 36
	職員(技)	1	7		8
	暫定再任用職員 (事)				
	暫定再任用職員 (技)				
	定年前提任用短時間勤務職員 (事)				
	定年前提任用短時間勤務職員 (技)				
	計	(1) 19	15	(2) 10	(3) 44
	会計年度任用職員				
	臨時的任用職員				
	計				
合 計		(1) 19	15	(2) 10	(3) 44

- (注) 1 本表は、本庁においては課別に、出先機関等においては課、支所等の別に調製する。
- 2 「所在地」・「担当区域」の項は支所等のみについて記載し、担当区域が多数ある場合は、その代表地名外何々と記載する。
- 3 部局長（本庁）または所長（出先機関等）等は、行政組織規則に定める筆頭課に入れる。
- 4 市町等への派遣職員は除くこと。また、先方在勤の兼務職員及び本務所属以外の併任職員は（ ）内に外書きにより記載する。
- 5 警察本部のかいについては、特定様式警察本部 9 とする。
- 6 県立学校にあっては、本様式によらず、特定様式教育委員会 1 で調製する。

県収入証紙により徴収した使用料及び手数料調

区 分	令和 7 年度
	件 数
古式銃砲又は刀剣類の登録申請手数料	268
古式銃砲又は刀剣類の登録証再交付手数料	42
刀剣類製作承認申請手数料	13

預 金 調

(令和8年3月31日現在)

金融機関名	預金種類	口座番号	口座名義人	残高 円	摘 要
スルガ銀行 静岡県庁支店	無利息型 普通預金	3812718	スポーツ文化・観光部文化政策課 資金前渡者 文化政策課長	0	資金前渡用
スルガ銀行 静岡県庁支店	無利息型 普通預金	3812729	(自振口) スポーツ文化・観光部文化政策課 資金前渡者 文化政策課長	0	自動口座振替用
スルガ銀行 静岡県庁支店	無利息型 普通預金	3809640	スポーツ文化・観光部文化財課 資金前渡者 文化財課長	0	資金前渡用
静岡銀行 県庁支店	無利息型 普通預金	0339132	静岡県富士山世界遺産課課長	0	富士山保全協力金キャ ッシュレス決済受入用
残 高 合 計				0	

郵 券 等 受 払 調

(令和8年3月31日現在)

(単位：枚、円)

区分	種類	6 年 度						7 年 度								摘要
		繰越		受入		払出		繰越		受入		払出		差引現在高		
		枚数	金額	枚数	金額	枚数	金額	枚数	金額	枚数	金額	枚数	金額	枚数	金額	
タクシー チケット	用度課 配布分	—		180		63 57 60		—		180		69 51 60		0		職員連絡 調整用
計		—		180		180		—		180		180		0		

(注) タクシーチケット中の払出欄は、上段：使用分、中段：廃棄分、下段：用度課返納分である。

委託料等歳出予算執行状況節別集計表

節名	会計	款	項	目	執行済額 (円)		
					令和6年度	令和7年度	左のうち前年度からの繰越額分
(12) 委託料	一般	スポーツ・文化観光費	文化費	文化事業費		1,190,330,475	7,590,000
	一般	スポーツ・文化観光費	文化費	文化財費		17,934,520	
	一般	スポーツ・文化観光費	文化費	世界遺産推進費		315,351,373	
	一般	スポーツ・文化観光費	観光費	観光費		8,000,000	
計					1,249,280,851	1,531,616,368	7,590,000
(14) 工事請負費	一般	スポーツ・文化観光費	文化費	文化事業費		462,000	
	一般	スポーツ・文化観光費	観光費	観光費		8,100,000	
	一般	財務費	財務費	行政経営費		913,000	
計					37,455,000	9,475,000	0
(16) 公有財産購入費							
計					0	0	0
(17) 備品購入費	一般	スポーツ・文化観光費	文化費	文化事業費		6,749,600	
計					23,920,520	6,749,600	0
(18) 負担金、補助及び交付金	一般	スポーツ・文化観光費	文化費	文化事業費		493,450,029	
	一般	スポーツ・文化観光費	文化費	文化財費		200,879,000	20,308,000
	一般	スポーツ・文化観光費	文化費	世界遺産推進費		54,062,425	
	一般	スポーツ・文化観光費	観光費	観光費		27,071,810	
	一般	スポーツ・文化観光費	スポーツ・文化観光費	スポーツ・文化観光企画費		500,000	
	一般	健康福祉費	医療費	医務福祉費		3,000,000	
計					1,107,938,578	778,963,264	20,308,000
(21) 補償、補填及び賠償金	一般	スポーツ・文化観光費	文化費	文化財費		11	
計					0	11	0

委 託 料 に

整理 番号	委託業務名	受託者	当初設計金額	契約金額			契約 締結 方法
				当初額	変更増減額	計	
文化政策課（事務関係）			円	円	円	円	
1	静岡県コンベンションアーツセンター指定管理業務	(公財)静岡県文化財団	925,924,000	925,924,000	0	925,924,000	随契
2	静岡県舞台芸術公園指定管理業務	(公財)静岡県舞台芸術センター	58,724,000	58,724,000	0	58,724,000	随契
3	文化教室開催事業委託	静岡県文化協会	350,000	350,000	0	350,000	随契
4	ふじのくに芸術祭2025開催事業業務委託	静岡県文化協会	3,921,000	3,921,000	0	3,921,000	随契
5	子どもが文化と出会う機会創出事業（音楽）運営業務委託	(公財)静岡県文化財団	49,700,000	49,700,000	0	49,700,000	随契
6	子どもが文化と出会う機会創出事業（演劇）運営業務委託	(公財)静岡県舞台芸術センター	13,880,000	13,880,000	0	13,880,000	随契
7	子どもが文化と出会う機会創出事業（おやこ小学校）運営業務委託	(公財)静岡県舞台芸術センター	5,020,000	5,020,000	0	5,020,000	随契
8	ふじのくに芸術祭2025障害者文化芸術部門企画・運営事業業務	(株)ピーエーシー	9,003,000	9,003,000	0	9,003,000	随契
9	静岡県障害者文化芸術活動支援センター運営事業委託	(特非) オールしずおかベストコミュニティ	15,430,000	15,430,000	0	15,430,000	随契
10	障害者文化芸術魅力発信事業委託	(特非) アートコネクトしずおか	4,850,000	4,850,000	0	4,850,000	随契
11	S P A C 演劇アカデミー運営業務委託	(公財)静岡県舞台芸術センター	15,000,000	15,000,000	0	15,000,000	随契
12	静岡県学校及び子どもの文化事業ニーズ調査企画運営業務	株式会社コム・サイド	297,000	297,000	0	297,000	随契
13	しずおかの食文化×歴史・文化体験コンテンツ創造事業（インバウンド向け商品開発）企画運営業務	株式会社F u n J a p a n C o m m u n i c a t i o n s	17,726,500	17,726,500	0	17,726,500	随契
14	しずおかの食文化×歴史・文化体験コンテンツ創造事業（SPAC商品造成・販売）企画運営業務	株式会社 J T B 静岡支店	1,028,500	1,028,500	0	1,028,500	随契
15	静岡県食文化資源を活用したインバウンド誘客企画運営業務	(一財) 静岡新食文化共創機構	9,000,000	9,000,000	0	9,000,000	随契
16	外国人向けタブロイド紙製作等業務	株式会社F I E J A	1,980,000	1,980,000	0	1,980,000	随契
17	令和7年度ナイトタイムコンテンツ活用事業（ナイトパークツアー）運営業務委託	(公財)静岡県舞台芸術センター	8,000,000	8,000,000	0	8,000,000	随契

関する調

(令和7年度)

契約期間	支出年月日	金額	委託業務の内容	摘要
		円		
R7. 4. 1～ R8. 3. 31	R7. 4. 16 R7. 7. 15 R7. 10. 16 R8. 1. 16 小計	263,888,000 245,370,000 277,777,000 138,889,000 925,924,000	静岡県コンベンションアーツセンター管理運営業務	随契2号 (不適)
R7. 4. 1～ R8. 3. 31	R7. 4. 18 R7. 7. 18 R7. 10. 17 R8. 1. 20 小計	14,681,000 14,681,000 14,681,000 14,681,000 58,724,000	静岡県舞台芸術公園管理業務	随契2号 (不適)
R7. 5. 20～ R8. 3. 13	R8. 3. 31	350,000	文化教室の開催	随契1号 (少額)
R7. 5. 20～ R8. 2. 27	R7. 5. 30 R7. 10. 31 小計	1,960,000 1,961,000 3,921,000	ふじのくに芸術祭2025の開催	随契2号 (不適)
R7. 4. 28～ R8. 3. 31	R7. 10. 31 R8. 1. 31 R8. 3. 31 R8. 4. 30 小計	15,000,000 15,000,000 15,000,000 4,700,000 49,700,000	県内各地の学校における音楽公演等の実施	随契2号 (不適)
R7. 4. 24～ R8. 3. 31	R7. 6. 27 R8. 4. 20 小計	10,000,000 3,880,000 13,880,000	県内各地の学校における演劇公演等の実施	随契2号 (不適)
R7. 6. 13～ R7. 12. 26	R7. 11. 28	5,020,000	親と子が一緒に生徒になる小学校を体験する講座の企画・運営	随契2号 (不適)
R7. 8. 1～ R8. 3. 11	R8. 4. 30	9,003,000	ふじのくに芸術祭2025障害者文化芸術部門の企画・運営	随契2号 (不適)
R7. 4. 1～ R8. 3. 31	R7. 4. 30 R7. 10. 31 R8. 4. 30 小計	7,500,000 7,500,000 430,000 15,430,000	静岡県障害者文化芸術活動支援センターの運営	随契2号 (不適)
R7. 4. 1～ R8. 3. 31	R7. 4. 30 R7. 10. 31 R8. 4. 30 小計	2,910,000 1,455,000 485,000 4,850,000	障害のある人が制作した作品の有償レンタル事業及びふじのくに障害者芸術ポータルサイト「ふぁいんだー」の企画・運営	随契2号 (不適)
R7. 4. 24～ R8. 3. 31	R7. 5. 30 R8. 4. 20 小計	10,000,000 5,000,000 15,000,000	高校生を対象とした演劇専門教育の実施	随契2号 (不適)
R7. 9. 12～ R8. 1. 30	R7. 9. 30 R8. 2. 27 小計	167,200 129,800 297,000	県内小学校教員及び保護者を対象とした学校や子どもの文化事業ニーズ調査	随契1号 (少額)
R7. 9. 2～ R8. 2. 27	R7. 10. 17 R8. 3. 27 小計	8,250,000 9,476,500 17,726,500	静岡県の食文化と歴史文化資源を掛け合わせたインバウンド向け商品の開発	随契2号 (不適)
R7. 8. 6～ R8. 2. 27	R8. 3. 27	1,028,500	静岡県の食文化とSPACの演劇を掛け合わせたインバウンド向け商品の磨き上げ・販売	随契1号 (少額)
R7. 7. 31～ R8. 1. 30	R7. 8. 29 R8. 3. 10 小計	3,080,000 5,920,000 9,000,000	和食展しずおかの開催を契機に、本県の食文化の魅力発信・理解促進を図る	随契2号 (不適)
R7. 8. 21～ R8. 1. 30	R8. 2. 27	1,980,000	訪日観光客に対して和食展しずおかと本県の食の魅力を発信するタブロイド紙の製作等	随契1号 (少額)
R7. 8. 12～ R7. 11. 28	R7. 8. 29	8,000,000	舞台芸術公園の魅力を発信するナイトツアーをインバウンド客等に向けて実施	随契2号 (不適)

委 託 料 に

整理 番号	委託業務名	受託者	当初設計金額	契約金額			契約 締結 方法
				当初額	変更増減額	計	
18	文化力強化アウトリーチ事業（鑑賞機会提供）企画運営業務委託	（公財）富士山静岡交響楽団	9,000,000	9,000,000	△ 3,578,436	5,421,564	随契
19	静岡県新文化施設運営準備業務委託	PwCアドバイザリー(合)	25,993,000	25,993,000	0	25,993,000	随契
20	東部・伊豆地域文化ネットワーク形成準備業務委託	（公財）静岡県文化財団	5,000,000	5,000,000	0	5,000,000	随契
21	静岡県新文化施設機械警備業務委託	セコム(株)	1,277,760	1,251,360	0	1,251,360	随契
22	静岡県新文化施設昇降機保守点検業務委託	ジャパンエレベーターサービス神奈川株式会社	448,800	337,920	0	337,920	随契
23	静岡県新文化施設合併処理施設保守点検等業務委託	三友水処理(株)	1,805,100	1,519,100	0	1,519,100	一般
24	静岡県新文化施設自家用電気工作物保安管理業務委託	杉山電気管理事務所	469,920	469,920	0	469,920	随契
25	静岡県新文化施設庭園草木薬剤処理業務委託（5月～8月）	（有）正翠園	1,928,300	1,870,000	0	1,870,000	随契

関 す る 調

(令和7年度)

契約期間	支出年月日	金額	委託業務の内容	摘要
R7. 10. 17～ R8. 3. 31	R7. 12. 25 R8. 4. 30 小計	5,400,000 21,564 5,421,564	公演の少ない地域におけるコンサートの企画運営	随契2号 (不適) 委託契約等の 実績に伴う減 額
R7. 5. 26～ R8. 12. 25	R7. 6. 30	25,993,000	静岡県新文化施設の運営準備に向け、事業者公募条件の設定やPFI法に基づく諸手続、必要な書類の作成等の支援業務	随契2号 (不適)
R7. 6. 20～ R8. 3. 30	R7. 7. 31 R8. 4. 30 小計	3,500,000 1,500,000 5,000,000	東部・伊豆地域の特色ある地域資源をつなぐ民官連携の文化ネットワーク形成のための支援業務	随契2号 (不適)
R7. 4. 1～ R8. 3. 31	R7. 5. 30 R7. 6. 23 R7. 7. 23 R7. 8. 25 R7. 9. 22 R7. 10. 21 R7. 11. 25 R7. 12. 22 R8. 1. 23 R8. 2. 24 R8. 3. 26 R8. 4. 27 小計	104,280 104,280 104,280 104,280 104,280 104,280 104,280 104,280 104,280 104,280 104,280 104,280 1,251,360	静岡県新文化施設の機械警備	随契1号 (少額)
R7. 4. 1～ R8. 3. 31	R7. 6. 11 R7. 6. 23 R7. 7. 23 R7. 8. 22 R7. 9. 22 R7. 10. 24 R7. 11. 25 R7. 12. 22 R8. 1. 23 R8. 2. 24 R8. 3. 23 R8. 4. 23 小計	24,660 24,660 24,660 24,660 24,660 24,660 24,660 24,660 24,660 24,660 24,660 66,660 337,920	静岡県新文化施設の昇降機保守点検	随契1号 (少額)
R7. 4. 1～ R8. 3. 31	R7. 5. 30 R7. 6. 23 R7. 7. 23 R7. 8. 22 R7. 9. 22 R7. 10. 21 R7. 11. 21 R7. 12. 22 R8. 1. 23 R8. 2. 24 R8. 3. 23 R8. 4. 15 小計	115,500 92,400 119,900 92,400 92,400 119,900 92,400 92,400 145,200 92,400 92,400 371,800 1,519,100	静岡県新文化施設の合併処理施設保守点検	
R7. 4. 1～ R8. 3. 31	R7. 6. 30 R7. 9. 10 R7. 10. 31 R7. 12. 25 R8. 2. 27 R8. 4. 15 小計	56,320 56,320 56,320 56,320 188,320 56,320 469,920	静岡県新文化施設の自家用電気工作物保安管理	随契1号 (少額)
R7. 5. 21～ R7. 8. 31	R7. 10. 3	1,870,000	静岡県新文化施設の庭園薬剤処理	随契1号 (少額)

委 託 料 に

整理 番号	委託業務名	受託者	当初設計金額	契約金額			契約 締結 方法
				当初額	変更増減額	計	
26	静岡県新文化施設庭園草木 薬剤処理業務委託（秋期～ 冬期）	(有)正翠園	1,923,900	1,798,500	0	1,798,500	随契
27	静岡県新文化施設庭園芝管 理業務委託（5月～7月）	(有)正翠園	1,650,000	1,551,000	0	1,551,000	随契
28	静岡県新文化施設庭園芝管 理業務委託（8月～10月）	(有)正翠園	1,823,800	1,700,000	0	1,700,000	随契
29	静岡県新文化施設樹木剪定 業務委託	(有)正翠園	462,000	429,000	0	429,000	随契
30	静岡県新文化施設一般廃棄 物処理業務委託	東海クリーンシステ ム株式会社	173,910	173,910	0	173,910	随契
31	静岡県新文化施設庭園清掃 等業務委託	(公社)長泉町シル バー人材センター	3,460,050	3,460,050	0	3,460,050	随契
32	静岡県新文化施設消防用設 備点検業務委託	伊豆防災機器株式会 社	212,300	212,300	0	212,300	随契
33	静岡県新文化施設消防用設 備漏水調査業務委託	伊豆防災機器株式会 社	396,000	396,000	0	396,000	随契
	事務関係計	33件	1,195,858,840	1,194,996,060	△ 3,578,436	1,191,417,624	
文化政策課（工事関係）							
建築 企画 課執 行	グランシップ中ホール・芸 術劇場照明設備改修工事設 計業務委託	ナナミ電気設計	9,801,000	7,590,000	0	7,590,000	指名
	工事関係計	1件	9,801,000	7,590,000	0	7,590,000	
	文化政策課 計	34件	1,205,659,840	1,202,586,060	△ 3,578,436	1,199,007,624	—

関 する 調

(令和7年度)

契約期間	支出年月日	金額	委託業務の内容	摘要
R7. 8. 6～ R8. 3. 23	R8. 3. 26	1, 798, 500	静岡県新文化施設の庭園薬剤処理	随契1号 (少額)
R7. 5. 21～ R7. 7. 31	R7. 9. 21	1, 551, 000	静岡県新文化施設の庭園芝管理	随契1号 (少額)
R7. 8. 6～ R7. 11. 14	R7. 12. 12	1, 700, 000	静岡県新文化施設の庭園芝管理	随契1号 (少額)
R8. 3. 16～ R8. 3. 31	R8. 4. 27	429, 000	静岡県新文化施設の樹木剪定業務委託	随契1号 (少額)
R7. 4. 23～ R8. 3. 25	R7. 5. 30	5, 610	静岡県新文化施設の一般廃棄物収集運搬	随契1号 (少額)
	R7. 6. 27	16, 830		
	R7. 7. 30	14, 960		
	R7. 8. 29	16, 830		
	R7. 9. 26	16, 830		
	R7. 10. 31	14, 960		
	R7. 11. 27	18, 700		
	R7. 12. 25	14, 960		
	R8. 1. 27	14, 960		
	R8. 2. 27	14, 960		
	R8. 3. 25	13, 090		
	R8. 4. 15	11, 220		
	小計	173, 910		
R7. 4. 9～ R8. 3. 26	R7. 5. 30	170, 775	静岡県新文化施設の庭園清掃業務	随契3号 概算所要
	R7. 6. 23	161, 953		
	R7. 7. 23	235, 246		
	R7. 8. 22	274, 725		
	R7. 9. 22	238, 997		
	R7. 10. 30	248, 259		
	R7. 11. 27	261, 272		
	R7. 12. 25	237, 600		
	R8. 1. 27	276, 122		
	R8. 2. 25	274, 725		
	R8. 3. 26	215, 325		
	R8. 4. 24	187, 902		
	小計	2, 782, 901		
R7. 7. 2～ R8. 3. 9	R7. 9. 22	121, 000	静岡県新文化施設の消防用設備点検業務委託	随契1号 (少額)
	R8. 2. 24	91, 300		
	小計	212, 300		
R7. 9. 16～ R8. 1. 16	R8. 1. 16	396, 000	静岡県新文化施設の消防用設備漏水調査業務委託	随契1号 (少額)
		1, 190, 740, 475		
R6. 8. 28～ R7. 6. 27	R7. 8. 15	7, 590, 000	グランシップ中ホール及び芸術劇場の照明設備改修工事設計業務委託	R6→R7繰越
		7, 590, 000		
—	—	1, 198, 330, 475		

委 託 料 に

整理 番号	委託業務名	受託者	当初設計金額	契約金額			契約 締結 方法
				当初額	変更増減額	計	
	文化財課（事務関係）						
1	静岡県文化財ポータルサイト 保守・改修業務委託	株式会社SBSプロ モーション	595,430	545,600	0	545,600	随契
2	静岡県文化財課スケッチファ ブ利用支援業務委託	株式会社サビア	99,000	99,000	0	99,000	随契
3	静岡県文化財メタバース展示 室整備等業務委託	株式会社リプロネク スト	946,000	946,000	0	946,000	随契
4	静岡県文化財及び表彰団体 紹介動画制作業務委託	株式会社ジェイ・エ ス・エス	999,900	990,000	0	990,000	随契
5	静岡県文化財3次元データ 計測等業務委託	株式会社サビア	6,299,700	6,199,600	0	6,199,600	随契
6	静岡県文化財3次元データ 展示設備整備等業務委託	株式会社サビア	2,299,990	2,299,880	0	2,299,880	随契
7	令和7年度無形民俗文化財 映像撮影・紹介動画制作業 務委託	株式会社SBSプロ モーション	1,896,070	1,100,000	314,485	1,414,485	随契
8	令和7年度静岡県無形民俗 文化財魅力発信業務委託	株式会社富士テレ ネット	580,800	418,000	0	418,000	随契
9	令和7年度静岡県文化財メ タバース体験会支援業務委託	株式会社リプロネク スト	495,000	495,000	0	495,000	随契
10	無形民俗文化財映像撮影・ 紹介動画制作業務委託（日 向の七草祭）	株式会社SBSプロ モーション	926,200	825,000	249,055	1,074,055	随契
11	「しずおか遺産」紹介動画作 成業務委託	株式会社ジェイ・エ ス・エス 静岡office	1,034,000	995,500	0	995,500	随契
12	「しずおか遺産」レガシズペー ジ改修業務委託	株式会社SBSプロ モーション	621,500	621,500	0	621,500	随契
13	LEGA-SHIZU×3D改修 業務委託	株式会社SBSプロ モーション	350,900	350,900	0	350,900	随契
14	静岡県文化財防災ハンドブッ ク編集委託	株式会社ビーエー シー	735,680	550,000	0	550,000	随契
15	令和7年度静岡県刀剣類登 録システム専用端末更新業 務委託	株式会社静岡情報処 理センター	935,000	935,000	0	935,000	随契
	文化財課 計	15件	18,815,170	17,370,980	563,540	17,934,520	

関する調

(令和7年度)

契約期間	支出年月日	金額	委託業務の内容	摘要
R7.4.1～ R8.3.31	R8.5.1	545,600	静岡県文化財ポータルサイト「レガシズ」の保守・改修	随契1号 (少額)
R7.6.17～ R8.3.19	R8.4.24	99,000	スケッチファブの利用支援	随契1号 (少額)
R7.7.18～ R7.11.28	R7.12.25	946,000	仏像メタバース展示室の整備	随契1号 (少額)
R7.8.1～ R8.1.30	R8.2.27	990,000	ふじのくに文化財保存・活用推進団体の表彰団体と文化財の紹介動画の制作	随契1号 (少額)
R7.8.12～ R8.3.17	R8.4.30	6,199,600	文化財3次元データの計測・公開等	随契2号 (不適) 企画提案方式
R7.8.12～ R7.12.15	R8.1.30	2,299,880	文化財3次元データを用いた展示設備とコンテンツの整備	随契2号 (不適) 企画提案方式
R7.10.28～ R8.3.23	R8.4.15	1,414,485	無形民俗文化財の記録映像と紹介動画の作成 (三嶋大社のお田打ち・小國神社の田遊び)	随契1号 (少額)
R7.10.24～ R8.1.30	R8.1.16	418,000	ふじのくに民俗芸能フェスティバルPR動画の制作と発信	随契1号 (少額)
R7.11.25～ R8.2.27	R8.3.26	495,000	仏像メタバース展示室体験会の支援	随契1号 (少額)
R7.12.10～ R8.3.27	R8.4.15	1,074,055	無形民俗文化財の記録映像と紹介動画の作成 (日向の七草祭)	随契1号 (少額)
R7.12.23～ R8.3.25	R8.4.23	995,500	令和7年度に認定した1件の遺産について、県内外の人々に紹介する個別動画の作成	随契1号 (少額)
R8.1.21～ R8.3.31	R8.4.30	621,500	静岡県文化財ポータルサイト「レガシズ」内しずおか遺産ページの改修	随契1号 (少額)
R8.1.26～ R8.3.31	R8.4.30	350,900	静岡県文化財ポータルサイト「レガシズ」内LEGA-SHIZU×3Dページの改修	随契1号 (少額)
R8.3.2～ R8.3.31	R8.4.16	550,000	令和7年度に作成した文化財防災ハンドブックの原稿をデザインや体裁を整える編集作業	随契1号 (少額)
R8.3.23～ R8.3.31	R8.4.21	935,000	専用端末として使用している刀剣登録システム用PCの老朽化によるPC更新およびデータ移行	随契1号 (少額)
		17,934,520		

委 託 料 に

整理 番号	委託業務名	受託者	当初設計金額	契約金額			契約 締結 方法
				当初額	変更増減額	計	
富士山世界遺産課（事務関係）							
1	富士山富士宮ルート安全誘導業務委託	ALSOK静岡㈱	29,065,703	16,432,567	△ 150,810	16,281,757	一般
2	富士山入山手続受付小屋等設置等業務委託	株式会社キューブスタイル	49,302,000	45,760,000	△ 199,834	45,560,166	随契
3	富士山入山料現地受付におけるキャッシュレス決済に伴う指定納付受託者による歳入の納付業務委託	㈱リクルート	858,269	858,269	61,251	919,520	随契
4	富士登山者実態調査業務委託	㈱日本交通流動リサーチ静岡支店	1,420,468	1,307,768	0	1,307,768	随契
5	富士山登山規制における現地対応業務（富士宮口～御殿場口）委託	富士急静岡バス㈱、 ㈱富士急ビジネスサポート	78,058,640	78,058,640	629,200	78,687,840	随契
6	県民講座に係る動画製作	㈱SBSメディアビジョン	77,000	77,000	0	77,000	随契
7	令和7年度静岡県富士登山規制に関する周知・広報等業務委託	株式会社電通東日本静岡支社	9,000,000	9,000,000	0	9,000,000	随契
8	富士山登山規制における現地対応業務（須走口）委託	株式会社まちづくり公社おやま	20,931,124	20,931,124	0	20,931,124	随契
9	世界遺産富士山静岡県公式サイト更新等業務委託	株式会社電通東日本静岡支社	659,049	586,859	0	586,859	随契
10	世界遺産富士山静岡県公式サイト改修業務委託	株式会社電通東日本静岡支社	2,612,500	2,612,500	0	2,612,500	随契
11	静岡県富士山入山管理システム改修業務委託	レシップ株式会社	9,900,000	9,900,000	0	9,900,000	随契
12	静岡県富士山入山管理システム運用・保守管理委託	レシップ株式会社	21,516,000	21,516,000	0	21,516,000	随契
13	静岡県入山管理システムを活用した入山料事前キャッシュレス決済の指定納付受託者による歳入の納付に係る業務委託	レシップ株式会社	10,725,000	10,725,000	28,990	10,753,990	随契

関する調

(令和7年度)

契約期間	支出年月日	金額	委託業務の内容	摘要
R7. 5. 21～ R7. 9. 30	R7. 10. 20	16, 281, 757	富士山頂から九合五勺の区間に安全誘導員を配備し、御来光の遥拝を目的とした登山者の安全確保のための誘導案内や登山者への注意喚起、マナー啓発等	
R7. 5. 2～ R8. 3. 31	R7. 6. 10 R7. 7. 24 R7. 10. 30 R8. 3. 19 R8. 4. 20 小計	11, 600, 000 8, 700, 000 18, 700, 000 4, 800, 166 1, 760, 000 45, 560, 166	富士山五合目にて、登山規制に使用する受付小屋等の製作、設置撤去、保管業務を実施。	随契8号 (不落)
R7. 4. 10～ R7. 12. 26	R7. 8. 18 R7. 9. 12 R7. 9. 19 R7. 10. 14 R7. 10. 17 R7. 11. 14 R7. 12. 12 小計	146, 178 63, 341 343, 038 145, 246 106, 782 34, 266 80, 669 919, 520	富士山入山手数料現地受付におけるキャッシュレス決済(クレジットカード決済及び電子マネー決済等)導入に伴う指定納付受託者による歳入の納付に係る業務	随契1号 (少額)
R7. 6. 18～ R7. 9. 30	R7. 10. 21	1, 307, 768	夏山期間における来訪者管理及び登山者の安全対策を目的とした、登山者の動向を把握するための登山者数調査及びヘルメット持参者数調査	随契1号 (少額)
R7. 5. 23～ R7. 10. 31	R7. 10. 31	78, 687, 840	富士登山条例に基づく現地対応業務(事前登録者の入山証認証、現地入山受付及び入山料の徴収、規制時間帯における山小屋宿泊確認等)	随契2号 (不適)
R8. 2. 17～ R8. 3. 27	R8. 4. 15	77, 000	令和6年度県民講座の動画化	随契1号 (少額)
R7. 4. 17～ R7. 10. 31	R7. 12. 9	9, 000, 000	登山規制の実施に当たり、現地での混乱を回避するため、デジタル広告や富士山周辺駅でのポスター掲出、路線バス内での啓発アナウンス等による周知・広報	随契2号 (不適)
R7. 5. 23～ R7. 10. 31	R7. 7. 31 R7. 8. 29 R7. 9. 30 R7. 11. 25 小計	7, 867, 000 9, 899, 000 2, 978, 000 187, 124 20, 931, 124	富士山の環境保全、登山者の安全対策等を目的とした富士山保全協力金の受付・管理	随契2号 (不適)
R7. 4. 1～ R8. 3. 31	R8. 4. 28	586, 859	静岡県公式サイト「富士山とことんガイド」の既存ページの更新及びアクセス状況の分析	随契1号 (少額)
R8. 3. 12～ R8. 3. 30	R8. 4. 15	2, 612, 500	静岡県公式サイト「富士山とことんガイド」について、編集作業の利便性を向上させるとともに、アクセスが容易となるよう蓄積されてきた情報を整理するため、改修を実施	随契2号 (不適)
R6. 12. 1～ R7. 3. 24	R8. 4. 16	9, 900, 000	富士山入山手続きにおける事前登録を行うための富士山入山管理システムの改修	随契2号 (不適)
R7. 4. 24～ R7. 12. 31	R7. 11. 26	21, 516, 000	富士山入山手続きにおける事前登録を行うための富士山入山管理システムの運用・保守管理	随契2号 (不適)
R7. 4. 24～ R7. 12. 27	R7. 6. 25 R7. 7. 25 R7. 8. 25 R7. 9. 25 R7. 10. 24 小計	744, 458 1, 059, 344 4, 684, 394 4, 634, 201 706, 992 11, 829, 389	富士山入山手数料事前登録におけるキャッシュレス決済(クレジットカード決済及び電子マネー決済等)導入に伴う指定納付受託者による歳入の納付に係る業務	随契2号 (不適)

委 託 料 に

整理 番号	委託業務名	受託者	当初設計金額	契約金額			契約 締結 方法
				当初額	変更増減額	計	
14	令和7年度富士山周遊情報 サイト作成等業務委託	(株) エイエイピー 三島支店	221,375	221,375	0	221,375	随契
15	令和7年度富士山麓地域の 魅力発信・誘客促進業務委託	(株) 静岡博報堂	4,275,700	4,275,700	0	4,275,700	随契
16	富士登山案内業務委託（新 富士駅）	（一社）富士山観光 交流ビューロー	459,800	459,800	0	459,800	随契
17	富士登山案内業務委託（御 殿場駅）	（一社）御殿場市観 光協会	507,320	507,320	0	507,320	随契
18	富士山富士宮口五合目にお ける夜間下山対策業務委託	商業組合静岡県タク シー協会富士・富士 宮支部	899,100	899,100	0	899,100	随契
19	富士山富士宮口五合目にお ける夜間下山対策業務委託	富士急静岡バス株式 会社	258,060	258,060	0	258,060	随契
20	ライブカメラによる登山者 調査業務委託	株式会社SKI DAY	787,600	787,600	0	787,600	随契
21	富士山富士宮口五合目入山 規制業務委託	株式会社セイオーセ キュリティ	52,112,660	29,104,900	1,856,195	30,961,095	一般
22	富士山御殿場口新五合目入 山規制業務委託	株式会社セイオーセ キュリティ	27,379,253	14,179,000	1,230,350	15,409,350	一般
23	富士山須走口五合目入山規 制業務委託	株式会社セイオーセ キュリティ	27,989,753	13,717,000	110,000	13,827,000	一般
	事務関係	23件	349,016,374	282,175,582	3,565,342	285,740,924	
	富士山世界遺産課（工事関係）						
建築 企画 課執 行	富士山富士宮口五合目来訪 者施設（仮称）整備事業C M（コンストラクション・ マネジメント）業務（その 1）委託	株式会社社長大静岡事 務所	52,371,000	42,020,000	0	42,020,000	一般
	工事関係	1件	52,371,000	42,020,000	0	42,020,000	
	富士山世界遺産課 計	24件	401,387,374	324,195,582	3,565,342	327,760,924	—
	合計	72件	1,616,061,384	1,536,562,622	550,446	1,537,113,068	

関する調

(令和7年度)

契約期間	支出年月日	金額	委託業務の内容	摘要
R7. 5. 30～R8. 2. 6	R8. 2. 24	221, 375	富士山麓地域を中心とした本県への来訪者の誘客及び開山期間中の混雑緩和を促進するため富士山周遊情報サイトにより、富士山と関連した観光資源等の情報を発信	随契1号 (少額)
R7. 12. 19～ R7. 3. 13	R8. 4. 10	4, 275, 700	国内外の観光客や登山者に向けて、富士山の世界文化遺産としての価値の魅力を発信し、富士山世界遺産センターを核とした富士山麓地域への来訪を促すため、ショートムービーによる広報・プロモーションを実施	随契2号 (不適)
R7. 6. 12～ R7. 12. 26	R7. 10. 22	459, 800	安全で快適な富士登山の実現を図るため、JR新富士駅にて、登山者への静岡県富士登山事前登録システムの手続案内や事前啓発を実施。	随契1号 (少額)
R7. 7. 9～ R7. 12. 26	R8. 2. 20	507, 320	安全で快適な富士登山の実現を図るため、JR御殿場駅にて、登山者への静岡県富士登山事前登録システムの手続案内や事前啓発を実施。	随契1号 (少額)
R7. 7. 10～ R7. 10. 10	R7. 11. 7	49, 330	富士宮口五合目における夜間の登山者下山困難対策として、公共交通機関の運行を促進	随契1号 (少額) 概算所要
R7. 7. 10～ R7. 10. 10	R7. 11. 7	242, 880	富士宮口五合目における夜間の登山者下山困難対策として、公共交通機関の運行を促進	随契1号 (少額) 概算所要
R7. 7. 3～ R7. 9. 30	R8. 2. 4	787, 600	富士山五合目にライブカメラを設置し、登山者動向の調査を実施	随契1号 (少額)
R7. 5. 21～ R7. 9. 30	R7. 10. 21	30, 961, 095	富士山富士宮口五合目にて、入山規制業務を実施	発電機等の設置運用による増
R7. 5. 21～ R7. 9. 30	R7. 10. 21	15, 409, 350	富士山御殿場口新五合目にて、入山規制業務を実施	発電機等の設置運用による増
R7. 5. 21～ R7. 9. 30	R7. 10. 21	13, 827, 000	富士山須走口五合目にて、入山規制業務を実施	
		285, 951, 373		
R7. 6. 3 ～ R9. 3. 25	R7. 6. 18 R8. 4. 17 小計	12, 600, 000 16, 800, 000 29, 400, 000	富士宮口五合目における来訪者施設整備に向けた、コンストラクション・マネジメント業務を実施	R7債務
		29, 400, 000		
—	—	315, 351, 373		
		1,531,616,368		

補 助 金

整理 番号	対象事業名	交付先	補助の根拠	事業の実績	総事業費
(文化政策課)					円
1	静岡県舞台芸術センター事業費補助金	(公財)静岡県舞台芸術センター	公益財団法人静岡県舞台芸術センター事業費補助金交付要綱	舞台芸術作品制作公演	521,412,502
2	社会教育関係団体事業費補助金	静岡県文化協会	社会教育関係団体事業費補助金交付要綱	静岡県文化協会事業	14,111,205
3	アーツカウンシル運営事業費補助金	(公財)静岡県文化財団	アーツカウンシル運営事業費補助金交付要綱	アーツカウンシルの運営	128,851,199
4	音楽文化創造・発信事業費補助金	(公財)富士山静岡交響楽団	音楽文化創造・発信事業費補助金交付要綱	富士山静岡交響楽団の支援	73,364,056
	文化政策課 計	4件			737,738,962
(文化財課)					
1	社会教育関係団体補助金	静岡県文化財保存協会	社会教育関係団体事業費補助金交付要綱	静岡県文化財保存協会事業	2,889,888
2	静岡県文化財保存費補助金	宗教法人霊山寺外62件	静岡県文化財保存費補助金交付要綱	文化財保存事業	1,202,700,977
3	指定文化財管理事業費補助金	宗教法人久能山東照宮外37件	指定文化財管理事業費補助金交付要綱	指定文化財維持管理事業	17,612,906
4	静岡県文化財保存費補助金(R6繰越分)	宗教法人窓泉寺外6件	静岡県文化財保存費補助金交付要綱	文化財保存事業	131,859,048
5	しずおか遺産活用推進事業費補助金	熱海市外3件	しずおか遺産活用推進事業費補助金交付要綱	しずおか遺産活用推進事業	3,649,477
	文化財課 計	113 件			1,358,712,296

支 出 調

(令和 7 年度)

(令和 8 年 3 月 31 日現在)

補助額	補助率	交付決定日		交付		事業完了		摘要
		年月日	金額	年月日	金額	年月日	確認年月日	
円			円		円			
235,000,000	定額	R7. 4. 7	235,000,000	R7. 4. 18 R7. 7. 14 R7. 10. 17 R8. 1. 20 小計	82,500,000 41,000,000 41,000,000 70,500,000 235,000,000	R8. 3. 31	R8. 3. 31 (R8. 4. 21)	
3,940,000	1/2 以内	R7. 4. 1	3,940,000	R7. 6. 2 R8. 4. 16 小計	2,750,000 1,190,000 3,940,000	R8. 3. 31	R8. 3. 31 (R8. 4. 1)	
128,851,199	10/10 以内	R7. 4. 18	130,000,000	R7. 4. 30 R7. 7. 31 R8. 2. 27 R8. 5. 29 小計	50,000,000 41,000,000 37,000,000 851,199 128,851,199	R8. 3. 31	R8. 3. 31 (R8. 4. 23)	
15,000,000	1/2 以内	R7. 5. 12	15,000,000	R7. 6. 30 R8. 3. 31 小計	10,500,000 4,500,000 15,000,000	R8. 2. 23	R8. 3. 16	
382,791,199			383,940,000		382,791,199			
450,000	1/2 以内	R7. 7. 1	450,000	R7. 10. 23	450,000	R8. 3. 31	R8. 3. 31 (R8. 5. 1)	
166,736,000	2/3 以内	R7. 4. 22～ R8. 3. 3	166,863,000	R7. 8. 27～ R8. 5. 29	166,736,000	R8. 3. 31	R8. 3. 31 (R8. 5. 14)	国 交付決定 (R7.4.1(ほか))
5,605,000	1/2 以内	R7. 4. 24～ R7. 5. 19	5,733,000	R8. 1. 9～ R8. 4. 28	5,605,000	R8. 3. 31	R8. 3. 31 (R8. 4. 14)	国 交付決定 (R7.4.1(ほか))
20,308,000	1/2 以内	R6. 4. 18～ R7. 11. 18	20,308,000	R7. 10. 31～ R8. 5. 22	20,308,000	R8. 3. 31	R8. 3. 31 (R8. 5. 7)	R6→7繰越
1,572,000	1/2 以内	R7. 5. 23～ R7. 10. 24	1,572,000	R7. 12. 3～ R8. 5. 22	1,572,000	R8. 3. 31	R8. 3. 31 (R8. 4. 17)	
194,671,000			194,926,000		194,671,000			

補 助 金

整理 番号	対象事業名	交付先	補助の根拠	事業の実績	総事業費
(富士山世界遺産課)					
1	富士山後世継承事業費補助金	万年雪山荘 御来光山荘 頂上富士館 東富士山荘 赤岩八号館 山口山荘 小山町 小山町 小山町 御殿場市 御殿場市 NPO測候所 青山シビルエンジニアリング(株) 富士宮市	富士山後世継承事業費補助金交付要綱	トイレの改修(表示灯等設置工事) トイレの改修 トイレの改修 トイレの改修 トイレの改修 富士宮口土留修繕工事 須走ルート巡視 下山道標識管理 救護所運営 下山道の整備 AEDの設置 山頂ライブカメラ 気象情報の配信、 気象測定機器設置等 富士山衛生センター運営	59,258,446
2	山小屋公益的活動事業費補助金	富士山須走口山内組合 表富士宮口登山組合 富士山御殿場口山内組合	山小屋公益的活動事業費補助金交付要綱	須走口山小屋のAED設置、登山者の安全対策 富士宮口山小屋のAED設置、登山者の安全対策 御殿場口山小屋のAED設置、登山者の安全対策	3,737,425
3	富士山安全対策事業費補助金	商業組合静岡県タクシー協会 東部会	富士山安全対策事業費補助金交付要綱	五合目ライブカメラ設置、HP作成	262,460
	世界遺産課 計	17件			63,258,331
	合計	134件			2,159,709,589

支 出 調

(令和 7 年度)

(令和 8 年 3 月 31 日現在)

補助額	補助率	交付決定日		交付		事業完了		摘要
		年月日	金額	年月日	金額	年月日	確認年月日	
42,463,000	1/2	R7. 5. 30 交付確定 R7. 10. 22	583,000	R7. 11. 11	583,000	R7. 9. 22	R7. 10. 20	
	4/5	R7. 5. 30 交付確定 R7. 10. 22	8,641,000	R7. 11. 11	8,641,000	R7. 9. 18	R7. 10. 20	
	4/5	R7. 5. 30 交付確定 R7. 10. 22	3,300,000	R7. 11. 11	3,300,000	R7. 9. 20	R7. 10. 20	
	4/5	R7. 5. 30 交付確定 R7. 8. 27	4,135,000 △ 371,000	R7. 9. 12	3,764,000	R7. 7. 18	R7. 8. 25	
		計	3,764,000					
	4/5	R7. 5. 30 交付確定 R7. 10. 23	3,639,000 △ 528,000	R7. 11. 11	3,111,000	R7. 10. 7	R7. 10. 17	
		計	3,111,000					
	1/2	R7. 5. 30 交付確定 R7. 10. 22	2,063,000	R7. 10. 31	2,063,000	R7. 10. 2	R7. 10. 20	
	1/2	R7. 5. 30 交付確定 R7. 10. 6	1,478,000	R7. 10. 29	1,478,000	R7. 9. 25	R7. 10. 6	
	1/2	R7. 5. 30 交付確定 R7. 11. 26	894,000	R7. 12. 11	894,000	R7. 11. 10	R7. 11. 26	
	4/5	R7. 6. 6 交付確定 R7. 12. 11	5,574,000 △ 723,000	R7. 12. 25	4,851,000	R7. 12. 10	R7. 12. 11	
		計	4,851,000					
	1/2	R7. 5. 30 交付確定 R7. 10. 24	673,000	R7. 11. 11	673,000	R7. 10. 21	R7. 10. 23	
	1/2	R7. 5. 30 交付確定 R7. 11. 26	62,000	R7. 12. 11	62,000	R7. 11. 14	R7. 11. 26	
	1/2	R7. 5. 30 交付確定 R8. 1. 28	2,475,000	R8. 2. 13	2,475,000	R8. 1. 16	R8. 1. 27	
	4/5	R7. 6. 5 交付確定 R7. 12. 11	11,040,000 △ 472,000	R7. 12. 25	10,568,000	R7. 10. 31	R7. 12. 5	
		計	10,568,000					
3,737,425	10/10	R7. 5. 16 交付確定 R8. 2. 26	1,920,000 △200,000	R8. 3. 13	1,720,000	R8. 2. 19	R8. 2. 20	
		計	1,720,000					
	10/10	R7. 5. 16 交付確定 R7. 11. 4	1,230,000 △ 12,575	R7. 11. 21	1,217,425	R7. 9. 26	R7. 10. 21	
		計	1,217,425					
	10/10	R7. 5. 13 交付確定 R7. 12. 2	800,000	R7. 12. 18	800,000	R7. 11. 14	R7. 12. 1	
174,000	2/3	R7. 6. 3 交付確定 R7. 9. 16	174,000	R7. 10. 20	174,000	R7. 9. 10	R7. 9. 12	
46,374,425			46,374,425		46,374,425			
623,836,624			625,240,425		623,836,624			

負担金支出調

(令和7年度)

(令和8年3月31日現在)

整理 番号	負担金名	交付先	負担根拠	事業内容	負担金額	支出 年月日
(文化政策課)					円	
1	ふじのくに子ども芸術大学実行委員会県負担金	ふじのくに子ども芸術大学実行委員会	ふじのくに子ども芸術大学実行委員会会則	ふじのくに子ども芸術大学の運営	13,200,000	R7. 4. 23
					1,100,000	R8. 1. 30
				小計	14,300,000	
2	一般財団法人地域創造負担金	(一財) 地域創造	芸術文化くじ分担金通知	地域における芸術文化活動支援等に対する負担金	12,140,000	R7. 12. 24
3	ふじのくに野外芸術フェスタ2025実行委員会負担金	ふじのくに野外芸術フェスタ実行委員会	ふじのくに野外芸術フェスタ2025実行委員会会則及び負担金支出に関する協議	ふじのくに野外芸術フェスタ2025の開催	45,000,000	R7. 4. 24
4	伊豆文学フェスティバル開催事業負担金	伊豆文学フェスティバル実行委員会	伊豆文学フェスティバルの開催に関する協定書	伊豆文学フェスティバルの開催	1,500,000	R7. 4. 25
				小計	4,700,000	R8. 10. 31
5	静岡国際オペラコンクール開催事業負担金	静岡国際オペラコンクール実行委員会	静岡国際オペラコンクールの開催に関する協定書	オペラコンクールの開催	7,500,000	R7. 10. 31
				小計	6,500,000	R8. 1. 30
6	「和食展しずおか」の推進に関する負担金	和食展しずおか実行委員会	令和7年度「和食展しずおか」の推進に関する協定書	和食展しずおかの開催にかかる企画、運営、広報	10,000,000	R7. 5. 9
7	しずおかの食文化の魅力国内外発信事業実施協定書にかかる負担金	和食展しずおか実行委員会	しずおかの食文化の魅力国内外発信事業実施協定書	食文化の磨き上げ、国内外への情報発信	7,018,830	R8. 2. 16
8	大阪万博における静岡県文化発信・調査事業負担金	(公財) 静岡県舞台芸術センター	大阪万博における静岡県文化発信・調査事業実施協定書	大阪関西万博での静岡県文化の発信及び調査	500,000	R8. 2. 16
9	文化力強化アウトリーチ(多文化共生プロジェクト)負担金	(公財) 静岡県舞台芸術センター	文化力強化アウトリーチ(多文化共生プロジェクト)実施協定書	多文化共生プロジェクトの実施	2,000,000	R8. 4. 10
文化政策課 計		9件			111,158,830	
(文化財課)						
1	しずおか遺産活用推進事業費負担金	しずおか遺産活用推進実行委員会	しずおか遺産活用推進実行委員会会則	しずおか遺産の情報発信、活用イベントの企画・運営等	3,700,000	R7. 6. 6
2	ふじのくに民俗芸能フェスティバル負担金	ふじのくに無形民俗文化財活性化実行委員会	ふじのくに無形民俗文化財活性化実行委員会会則	ふじのくに民俗芸能フェスティバルの企画・運営等	2,500,000	R7. 7. 11
3	カモシカ全国会議の参加費負担金	高知県	令和7年度特別天然記念物カモシカ保護指導委員並びに保護行政担当者会議開催要項	令和7年度カモシカ全国会議の参加費	8,000	R7. 12. 16
文化財課 計		3件			6,208,000	

負 担 金 支 出 調

(令和 7 年度)

(令和 8 年 3 月 31 日現在)

整理 番号	負担金名	交付先	負担根拠	事業内容	負担金額	支出 年月日
	(富士山世界遺産課)					
1	富士山世界文化遺産協議会負担金	富士山世界文化遺産協議会	富士山世界文化遺産協議会負担金通知	富士山の保存管理等に係る負担金	4,284,000	R7. 5. 21
2	日本富士山協会負担金	日本富士山協会	日本富士山協会規約	富士山に関する自然、文化、歴史、産業等の情報収集及び情報発信	500,000	R7. 4. 25
3	日本富士山協会負担金	日本富士山協会	日本富士山協会規約	富士山に関する自然、文化、歴史、産業等の情報収集及び情報発信	3,000,000	R7. 4. 25
4	「明治日本の産業革命遺産」世界遺産協議会負担金	「明治日本の産業革命遺産」世界遺産協議会	「明治日本の産業革命遺産」世界遺産協議会負担金通知	富士山反射炉を構成資産に含む世界遺産「明治日本の産業革命遺産」の管理保全等に係る負担金	2,904,000	R7. 7. 1
5	富士山富士宮口五合目仮施設設置負担金	富士宮市	富士山富士宮口五合目仮施設設置等に係る協定書	富士山富士宮口五合目の仮施設設置に係る負担金	18,971,810	R8. 1. 19
富士山世界遺産課 計		5件			29,659,810	
合計					147,026,640	

建 築

整理 番号	予算科目	工 事 名	工事箇所	当 初 設計金額	契 約 金 額		
					当 初 額	変更増減額	計
	(文化政策課)			円	円	円	円
1	行政経営費	舞台芸術公園アトリエ棟湧水ポンプ更新工事	静岡市駿河区	946,000	913,000	0	913,000
2	文化事業費	静岡県新文化施設展示棟連結散水設備修繕工事	駿東郡長泉町東野	462,000	462,000	0	462,000
建築 工事 課執 行	文化事業費	グランシップ屋上・トップライト防水修繕他工事	静岡市駿河区	122,859,000	104,280,000	7,920,000	112,200,000
設備 課執 行	文化事業費	グランシップ大ホール照明設備改修工事	静岡市駿河区	1,429,285,000	1,413,500,000	0	1,413,500,000
合計			4件	1,553,552,000	1,519,155,000	7,920,000	1,527,075,000

工 事 調

(令和 7 年度)

(令和 8 年 3 月 31 日現在)

契約締結方法	受注者	着手 完 成 年 月 日	支出済額	工事概要	公有 財産 台帳	摘 要
随契	(株)福泉	R7. 6. 12 R7. 8. 22	円 913, 000	湧水ポンプの更新	—	最終支払日R7. 9. 9 随契1号 (少額)
随契	伸弘テクノ(株)	R8. 2. 20 R8. 3. 31	462, 000	連結散水管の修繕	—	最終支払日R8. 4. 23 随契1号 (少額)
一般	(株) 建装	R7. 9. 16 R8. 3. 13	112, 200, 000	グランシップ S造及びSRC 造 地上12階・地下2階建 延床面積60, 630㎡ 防水修繕工事	—	最終支払日R8. 4. 24 修繕範囲、施行方法の変 更
一般	シズデン・高橋 電気工業・近和 電業特定建設工 事共同企業体	R6. 10. 11 R8. 3. 19	1, 413, 500, 000	照明設備更新に係る電気設 備工事一式	—	最終支払日R8. 4. 30 R6債務
			1, 527, 075, 000			

繰 越

番号	予 算 科 目	事業（箇所）名 及び内訳	事 業 箇 所	契 約 額 (円)	前年度施行支払額 (円)	繰 越 額 (円)
建築 企画 課執行	(文化政策課) 文化費	グランシップ中ホール・芸術劇場照明設備改修工事設計業務委託	静岡市駿河区	7,590,000	0	7,590,000
	文化政策課計			7,590,000	0	7,590,000
	合計			7,590,000	0	7,590,000
				委託料計	0	7,590,000

工 事 調

(令和6年度から令和7年度へ繰越分)
(令和8年3月31日現在)

同左支出済額 (円)	支出未済額 (円)	契約締 結方法	請負者 (受託者)	着 手 完 成 (予定)年月日	繰 越 理 由
7,590,000	0	指名	ナナミ電気設計	R6.8.29 R7.6.27	計画に関する諸条件の調整に不測の 日時を要したため。
7,590,000	0				
7,590,000	0				
7,590,000	0				

補 助

整理 番号	補助事業名	補助金 交付先	事業 主体	事業の規模	事業箇所	事業費	補助対象事業費
1	(富士山世界遺産課) 観光施設 整備事業	富士宮市	市	公園整備工事 244㎡	上井出	円 32,461,000	円 16,230,500
	計					32,461,000	16,230,500

工 事 調

(令和 7 年度)

(令和 8 年 3 月 31 日現在)

補助 率	補助金 交付額	工事進捗状況			交付決定		補助金交付		事業 確認 年月日	摘要
		着手 年月日	完成 (予定) 年月日	進捗 率	年月日	金額	年月日	金額		
1/2	円 8,100,000	R7. 5. 1	R7. 12. 15	% 100	R7. 4. 30 交付確定 R8. 2. 2	円 8,100,000	R8. 2. 20	円 8,100,000	R8. 1. 28	
	8,100,000					8,100,000		8,100,000		

公 有 財 産 調

(令和 7 年度)

(令和 8 年 3 月 31 日現在)

区分	令和7年3月31日現在		増		減		令和8年3月31日現在		摘要
	数量又は面積	台帳価格	数量又は面積	台帳価格	数量又は面積	台帳価格	数量又は面積	台帳価格	
行政財産		千円		千円		千円		千円	
		53,019,672		82,219		1,462,018		51,639,873	
土地	277,784.13㎡	25,992,346	0.00㎡	0	0.00㎡	0	277,784.13㎡	25,992,346	
立木竹	8,137本	144,536	0本	0	5本	353	8,132本	144,183	
建物	21,560.18㎡	26,602,615	0.00㎡	0	0.00㎡	1,320,123	21,560.18㎡	25,282,492	
	70,490.29㎡		0.00㎡		0.00㎡		70,490.29㎡		
工作物	1,947個	280,175	0個	82,219	0個	141,542	1,947個	220,852	
普通財産		2,120,000		0		0		2,120,000	
土地	0.00㎡	0	0.00㎡	0	0.00㎡	0	0.00㎡	0	
立木竹	0本	0	0本	0	0本	0	0本	0	
建物	0.00㎡	0	0.00㎡	0	0.00㎡	0	0.00㎡	0	
	0.00㎡		0.00㎡		0.00㎡		0.00㎡		
工作物	0個	0	0個	0	0個	0	0個	0	
出資による権利	2件	2,120,000	0件	0	0件	0	2件	2,120,000	
公有財産に準ずるもの		1,110		0		0		1,110	
電話加入権	37件	1,110	0件	0	0件	0	37件	1,110	

出 資

出 資 先 (代 表 者)	所在地	資本金又は 基本財産 A	県 出	
			6 年度末現在額	7 年度増減額
(公財) 静岡県文化財団 (理事長 □□ □□)	静岡市駿河区東静岡二丁目 3 番 1 号	円 1, 001, 710, 000	円 900, 000, 000	円 0
(公財) 静岡県舞台芸術センター (理事長 □□ □□)	静岡市駿河区平沢 100 番 1	1, 220, 000, 000	1, 220, 000, 000	0
計		2, 221, 710, 000	2, 120, 000, 000	0

金 調

(令和 7 年度)

資 金 等			決算期	年 間 配当率	出資目的
7 年度末現在額 B	出資の 初年度	出資率 B / A			
円	年度	%	月	%	
900, 000, 000	昭和59	89. 8	3	—	優れた文化の鑑賞機会の提供や、地域に根ざした文化活動を強化するため（公財）静岡県文化財団に対し出資し、県民文化の振興を通じて県民生活の向上と活力あふれる郷土づくりを図る。
1, 220, 000, 000	平成7	100. 0	3	—	演劇、ダンス等の舞台芸術に関し創造活動等を行う（公財）静岡県舞台芸術センターに対し出資し、県の芸術文化振興を図り、香り高い文化の創出に寄与することを目的とする。
2, 120, 000, 000					

基金の管理状況調

静岡県立美術博物館建設基金

(令和7年度現在)

保管区分	6年度末 現在高	7年度中増減高			7年度末 現在高	摘要
		増	減	差引増減高		
債券	円 0	円 0	円 0	円 0	円 0	
定期預金	316,244,043	81,721,909	0	81,721,909	397,965,952	
別段預金	146,091,825	0	78,652,617	△ 78,652,617	67,439,208	
物 品	1,044,431,030	0	0	0	1,044,431,030	
計	1,506,766,898	81,721,909	78,652,617	3,069,292	1,509,836,190	

静岡県富士山後世継承基金

(令和7年度現在)

保管区分	6年度末 現在高	7年度中増減高			7年度末 現在高	摘要
		増	減	差引増減高		
定期預金	円 256,611,261	円 441,705,070	円 378,209,373	円 63,495,697	円 320,106,958	
別段預金	116,375,943	0	63,704,086	△ 63,704,086	52,671,857	
計	372,987,204	441,705,070	441,913,459	△ 208,389	372,778,815	

借 地 借 家 等 調

(令和 8 年 3 月 31 日現在)

整理 番号	区分	種 別	所在地	地 目		数量 又は 面積	借 料		契約 期間	所有者又は契約者 氏名	用 途
				台帳	現況		単価	年額			
1	土地	その他の 公共用施設 敷地	静岡市 駿河区 平沢	道路敷	道路敷	m ² 135.53	円 0	円 0	6.4.1 ～ 16.3.31	静岡市葵区追手町5-1 静岡市	雨水管、污水管、上 水管、電気ケーブル埋 設敷地
2	土地	その他の 公共用施設 敷地	静岡市 駿河区 谷田	道路敷	道路敷	80.12	0	0	7.4.1 ～ 17.3.31	静岡市葵区追手町5-1 静岡市	上水道配水管埋設 敷地
3	土地	その他の 公共用施設 敷地	静岡市 駿河区 平沢	道路敷	道路敷	3.94	0	0	5.4.1 ～ 15.3.31	静岡市葵区追手町5-1 静岡市	集水枡、U字溝、 排水管
4	土地	その他の 公共用施設 敷地	静岡市 駿河区 平沢	道路敷	道路敷	676.92	0	0	6.4.1 ～ 16.3.31	静岡市葵区追手町5-1 静岡市	取合道路
5	土地	その他の 公共用施設 敷地	静岡市 駿河区 平沢	道路敷	道路敷	9.00	0	0	6.4.1 ～ 16.3.31	静岡市葵区追手町5-1 静岡市	案内看板
6	土地	その他の 公共用施設 敷地	静岡市 駿河区 池田	道路敷	道路敷	1.00	0	0	6.4.1 ～ 16.3.31	静岡市葵区追手町5-1 静岡市	案内標識（予告標 識）
7	土地	その他の 公共用施設 敷地	静岡市 駿河区 平沢	道路敷	道路敷	2.00	0	0	6.4.1 ～ 16.3.31	静岡市葵区追手町5-1 静岡市	案内標識（予告・ 確認標識）
8	土地	その他の 公共用施設 敷地	静岡市 駿河区 平沢	道路敷	道路敷	1.00	0	0	6.4.1 ～ 16.3.31	静岡市葵区追手町5-1 静岡市	カーブミラー設置
9	土地	その他の 公共用施設 敷地	静岡市 駿河区 谷田	河川敷	河川敷	6.21	0	0	7.4.1 ～ 17.3.31	静岡県（静岡土木事務 所）	水道管敷設
10	土地	その他の 公共用施設 敷地	静岡市 駿河区 東静岡 二丁目	道路敷	道路敷	2.86	0	0	27.4.1 ～ 12.3.31	静岡市葵区追手町5-1 静岡市	案内標識
11	土地	その他の 公共用施設 敷地	静岡市 駿河区 東静岡 二丁目	道路敷	道路敷	2.24	0	0	5.4.1 ～ 10.3.31	静岡市葵区追手町5-1 静岡市	看板
12	土地	その他の 公共用施設 敷地	静岡市 駿河区 東静岡 二丁目	道路敷	道路敷	224.95	0	0	6.4.1 ～ 11.3.31	静岡市葵区追手町5-1 静岡市	アーケード・案内 看板
13	土地	その他の 公共用施設 敷地	静岡市 葵区 加藤島	道路敷	道路敷	1.73	0	0	5.4.1 ～ 10.3.31	静岡市葵区南安倍 2 丁目 8-1 静岡国道事務所	案内看板
14	土地	その他の 公共用施設 敷地	静岡市 葵区柚木 ・長沼	道路敷	道路敷	4.42	0	0	5.4.1 ～ 10.3.31	静岡市葵区南安倍 2 丁目 8-1 静岡国道事務所	案内表示板
15	土地	その他の 公共用施設 敷地	静岡市 駿河区 東静岡 二丁目	道路敷	道路敷	3.00	0	0	6.4.1 ～ 11.3.31	静岡市葵区追手町5-1 静岡市	誘導標識

借 地 借 家 等 調

(令和8年3月31日現在)

整理 番号	区分	種 別	所在地	地 目		数量 又は 面積	借 料		契約 期間	所有者又は契約者 氏名	用 途
				台帳	現況		単価	年額			
16	土地	その他の 公共用施設 敷地	静岡市 駿河区 東静岡 二丁目	道路敷	道路敷	m ² 0.63	円 0	円 0	6.4.1 ～ 16.3.31	静岡市葵区追手町5-1 静岡市	案内看板
17	土地	その他の 公共用施設 敷地	静岡市 駿河区 東静岡 二丁目	道路敷	道路敷	21.17	0	0	6.4.1 ～ 16.3.31	静岡市葵区追手町5-1 静岡市	誘導標識
18	土地	その他の 公共用施設 敷地	静岡市 駿河区 東静岡 二丁目	道路敷	道路敷	0.63	0	0	4.4.1 ～ 9.3.31	静岡市葵区追手町5-1 静岡市	案内看板
19	土地	その他の 公共用施設 敷地	静岡市 駿河区 東静岡 二丁目	道路敷	道路敷	0.94	0	0	4.4.1 ～ 9.3.31	静岡市葵区追手町5-1 静岡市	案内看板
20	土地	その他の 公共用施設 敷地	静岡市 駿河区 東静岡 二丁目	道路敷	道路敷	0.48	0	0	5.4.1 ～ 10.3.31	静岡市葵区追手町5-1 静岡市	案内サイン
21	土地	その他の 公共用施設 敷地	富士宮市 栗倉富士 山国有林 172ホ林 小班内	山林	山林	3.00	0	0	7.4.1 ～ 12.3.31	静岡森林管理署	世界遺産一覧表 登録記念銘敷地
22	土地	その他の 公共用施設 敷地	駿東郡小 山町須走 木ノ根坂 国有林 500ハ林 小班内	山林	山林	3.00	0	0	7.4.1 ～ 12.3.31	静岡森林管理署	世界遺産一覧表 登録記念銘敷地
23	土地	その他の 公共用施設 敷地	御殿場市 中畑字西 沢2110- 10	山林	山林	1.49	0	0	4.4.1 ～ 9.3.31	静岡県	世界遺産一覧表 登録記念銘敷地
24	土地	その他の 公共用施設 敷地	裾野市 須山 2308-5	道路	道路	1.49	0	0	4.4.1 ～ 9.3.31	静岡県	世界遺産一覧表 登録記念銘敷地
	計					1,187.75	0	0			

行政財産貸付・使用許可調

(令和8年3月31日現在)

整理 番号	区分	種別	所在地	地目		数量 又は 面積	貸付料又は使用料		貸付又は 使用許可 期間	貸付又は 使用許可を 受けた者の 氏名	貸付・ 使用許可 目的
				台帳	現況		単価	年額			
1	土地	公園	静岡市駿 河区平沢 100-1	公 園	道路敷	㎡、本 363.47	免除 円	0 円	7.4.1 ～ 12.3.31	静岡市	使用許可 道路敷
2	土地	公園	静岡市駿 河区平沢 100-1	公 園	宅地	電柱 2 支線 3	1,500	7,500	5.4.1 ～ 8.3.31	中部電力株 式会社清水 営業所	使用許可 電柱等用地
3	土地	公園	静岡市駿 河区平沢 100-1	公 園	山林 宅地	電柱 1 支線 1 支線 1	1,500 180 180	1,860	5.4.1 ～ 8.3.31	中部電力株 式会社清水 営業所	使用許可 電柱等用地
4	土地	公園	静岡市駿 河区平沢 100-1	公 園	山林	支柱 1 支線 1	180 180	360	5.4.1 ～ 8.3.31	西日本電信 電話株式会 社静岡支店	使用許可 電線等用地
5	土地	公園	静岡市駿 河区平沢 100-1	公 園	道路敷	193.74	免除	0	7.4.1 ～ 12.3.31	静岡市	使用許可 道路敷
6	土地	敷地	静岡市駿 河区平沢 100-1	公 園	雑種地	4.05	免除	0	7.4.1 ～ 8.3.31	西日本電信 電話株式会 社静岡支店	使用許可 光アクセス装置
7	建物	事務 所建	静岡市駿 河区平沢 100-1	鉄骨鉄筋コンクリート造 陸屋根 地上1階		0.45	免除	0	7.4.1 ～ 8.3.31	西日本電信 電話株式会 社静岡支店	使用許可 光アクセス装置
8	土地	公園	静岡市駿 河区平沢 100-1	公 園	雑種地	2,092.36	353	4,450	7.7.23 ～ 7.7.24	日本平まつ り実行委員 会	使用許可 タクシー待機場所 及び緊急待避場所
9	土地	敷地	静岡市駿 河区東静 岡二丁目 3番1号	宅地	宅地	642.00	7,704	14,900	7.7.23	日本平まつ り実行委員 会	使用許可 バス乗客の 待機場所
10	建物	事務 所建	静岡市駿 河区東静 岡二丁目 3番1号	鉄骨鉄筋コンクリート造 スレート葺 地上12階地下2階		6.21	免除	0	7.4.1 ～ 8.3.31	西日本電信 電話株式会 社静岡支店	使用許可 光アクセス装置
11	建物	事務 所建	静岡市駿 河区東静 岡二丁目 3番1号	鉄骨鉄筋コンクリート造 スレート葺 地上12階地下2階		2.30	7,704円/㎡×13,647㎡×(2.30/60,630 ㎡)×12/12月×1.1 25,168円/㎡×2.30㎡×12/12月×1.1	68,060	7.4.1 ～ 8.3.31	ソフトバン クモバイル 株式会社	使用許可 携帯電話無線 基地局電気 通信設備
12	建物	事務 所建	静岡市駿 河区東静 岡二丁目 3番1号	鉄骨鉄筋コンクリート造 スレート葺 地上12階地下2階		6.27	7,704円/㎡×13,647㎡×(6.27/60,630 ㎡)×12/12月×1.1 25,168円/㎡×6.27㎡×12/12月×1.1	185,540	7.4.1 ～ 8.3.31	株式会社N T T ドコモ	使用許可 携帯電話無線 基地局電気 通信設備
13	建物	事務 所建	静岡市駿 河区東静 岡二丁目 3番1号	鉄骨鉄筋コンクリート造 スレート葺 地上12階地下2階		6.67	7,704円/㎡×13,647㎡×(6.67/60,630 ㎡)×12/12月×1.1 25,168円/㎡×6.67㎡×12/12月×1.1	197,370	7.4.1 ～ 8.3.31	KDDI株 式会社	使用許可 携帯電話無線 基地局電気 通信設備
14	建物	事務 所建	静岡市駿 河区東静 岡二丁目 3番1号	鉄骨鉄筋コンクリート造 スレート葺 地上12階地下2階		0.63	7,704円/㎡×13,647㎡×(0.63/60,630 ㎡)×12/12月×1.1 25,168円/㎡×0.63㎡×12/12月×1.1	18,640	7.4.1 ～ 8.3.31	中部テレコ ミュニケー ション株式 会社	使用許可 光アクセス装置
15	建物	事務 所建	静岡市駿 河区東静 岡二丁目 3番1号	鉄骨鉄筋コンクリート造 スレート葺 地上12階地下2階		1.68	7,704円/㎡×13,647㎡×(1.68/60,630 ㎡)×12/12月×1.1 25,168円/㎡×1.68㎡×12/12月×1.1	49,710	7.4.1 ～ 8.3.31	UQコミュ ニケーショ ンズ株式会 社	使用許可 携帯電話無線 基地局電気 通信設備
16	建物	事務 所建	静岡市駿 河区東静 岡二丁目 3番1号	鉄骨鉄筋コンクリート造 スレート葺 地上12階地下2階		0.70	7,704円/㎡×13,647㎡×(0.70/60,630 ㎡)×12/12月×1.1 25,168円/㎡×0.70㎡×12/12月×1.1	1,720	8.3.1 ～ 8.3.31	UQコミュ ニケーショ ンズ株式会 社	使用許可 携帯電話無線 基地局電気 通信設備
17	建物	事務 所建	静岡市駿 河区東静 岡二丁目 3番1号	鉄骨鉄筋コンクリート造 スレート葺 地上12階地下2階		4.04	7,704円/㎡×13,647㎡×(4.04/60,630 ㎡)×12/12月×1.1 25,168円/㎡×4.04㎡×12/12月×1.1	119,550	7.4.1 ～ 8.3.31	ソニーネッ トワークコ ミュニケー ションズ株 式会社	使用許可 IoT機器用 通信設備
18	建物	事務 所建	静岡市駿 河区東静 岡二丁目 3番1号	鉄骨鉄筋コンクリート造 スレート葺 地上12階地下2階		7.10	7,704円/㎡×13,647㎡× {(7.10/60,630㎡)×(7/12月+10/365 日)}×1.1 25,186円/㎡×7.10㎡×(7/12月 +10/365日)×1.1	210,100	7.4.1 ～ 8.3.31	楽天モバイ ル株式会社	使用許可 携帯電話無線 基地局電気 通信設備

整理 番号	区分	種別	所在地	地目		数量 又は 面積	貸付料又は使用料		貸付又は 使用許可 期間	貸付又は 使用許可を 受けた者の 氏名	貸付・ 使用許可 目的
				台帳	現況		単価	年額			
19	土地	敷地	静岡市駿 河区平沢 100-1	公園	雑種地	m ² 、本 0.01	免除	円 0	5.12.10 ～ 8.3.31	中部農林事 務所	他の課の使用 2級基準点
20	土地	敷地	静岡市駿 河区東静 岡二丁目 3番1号	土地	非住宅	857.00	7,704	19,890	7.9.13	(株)ダイワ	使用許可 駐車スペース
21	土地	敷地	静岡市駿 河区東静 岡二丁目 3番1号	土地	非住宅	857.00	7,704	19,890	7.6.25	静中・静高 同窓会	使用許可 駐輪場スペース
22	土地	敷地	静岡市駿 河区東静 岡二丁目 3番1号	土地	非住宅	857.00	7,704	79,580	7.11.21 ～ 7.11.24	(株)nonii	使用許可 駐車スペース
23	土地	敷地	静岡市駿 河区東静 岡二丁目 3番1号	土地	非住宅	857.00	7,704	99,480	8.2.26 ～ 8.3.2	(株)nonii	使用許可 駐車スペース
24	土地	敷地	静岡市駿 河区東静 岡二丁目 3番1号	土地	非住宅	963.00	7,704	134,150	8.3.25 ～ 8.3.30	全日本ぎょ うざ祭り実 行委員会	使用許可 共同給水場設置 駐車スペース
25	土地	敷地	駿東郡長 泉町東野 347-1	宅地	宅地	本柱 6 支線 6	1,500 1,500	18,000	6.2.16 ～ 8.3.31	東京電力パ ワーグリッ ド(株)	使用許可 電柱等用地
26	土地	敷地	駿東郡長 泉町東野 347-1	宅地	宅地	建物 1 土地0.01	3,220	3,220	7.11.4 ～ 8.3.31	NTT ドコモ	使用許可 屋内用携帯電話 基地局
27	土地	敷地	駿東郡長 泉町東野 347-1	宅地	宅地	建物 1 土地0.01	13,520	13,520	6.2.12 ～ 7.11.3	NTT ドコモ	使用許可 屋内用携帯電話 基地局(使用許可 漏れ分)
28	土地	敷地	駿東郡長 泉町東野 347-1	宅地	宅地	建物 5549.0 建物 1228.32	43,380	43,380	7.11.21	スペース シャワーエ ンタテイン メントプロ デュース グ株式会社	MV撮影
29	土地	敷地	駿東郡長 泉町東野 347-1	宅地	宅地	建物 5549.0 建物 1632.24	43,490	43,380	8.2.12	スペース シャワーエ ンタテイン メントプロ デュース グ株式会社	MV撮影
30	土地	敷地	駿東郡長 泉町東野 347-1	宅地	宅地	建物 1733.04	37,322	671,810	8.3.9 ～ 8.3.26	(株)日テ レアックス オン	ドラマ撮影(展示 棟)
31	土地	敷地	駿東郡長 泉町東野 347-1	宅地	宅地	土地 5549.0 建物 440.23	46,195	184,780	8.3.9 ～ 8.3.12	(株)日テ レアックス オン	ドラマ撮影(旧レ ストラン棟、下部 庭園)
32	土地	敷地	駿東郡長 泉町東野 347-1	宅地	宅地	土地 5549.0 建物 440.23	46,194	230,970	8.3.22 ～ 8.3.26	(株)日テ レアックス オン	ドラマ撮影(旧レ ストラン棟、下部 庭園)
合 計								2,441,810			

備品・図書調

(令和7年度)

(令和8年3月31日現在)

区 分	令和7年3月31日現在	増		減		令和8年3月31日現在
	数 量	数 量	購入価格	数 量	売却価格	数 量
1-1 机類	92	(0) 0	円 0	(0) 0	円 0	92
1-2 台類	14	(0) 0	0	(0) 0	0	14
1-3 いす類	154	(0) 0	0	(0) 1	0	153
1-4 収納保管庫類	72	(0) 0	0	(0) 0	0	72
1-5 印刷機器類	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1
1-7 書類整理器具類	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1
1-10 印判類	10	(3) 3		(3) 3	0	10
1-11 照明器具類	71	(0) 0	0	(0) 0	0	71
1-12 寝具類	11	(0) 0	0	(0) 0	0	11
1-13 厨房器具類	11	(0) 0	0	(0) 0	0	11
1-14 冷暖房器具類	5	(0) 0	0	(0) 0	0	5
1-15 電話器類	2	(0) 0	0	(0) 0	0	2
1-17 洗濯機	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1
1-19 掲示板・黒板	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1
1-20 コートハンガー・傘立て	5	(0) 0	0	(0) 0	0	5
1-99 その他の庁用器具類	1,235	(0) 0	0	(0) 4	0	1,231
2-1 情報処理機器類	191	(0) 15	2,079,000	(0) 0	0	206
2-2 情報伝達機器類	207	(0) 0		(0) 0	0	207
2-3 再生機器類	110	(0) 0		(0) 0	0	110
3-1 撮影機器類	17	(0) 0	0	(0) 0	0	17
3-3 視覚用再生等機器類	105	(0) 1	1,370,600	(0) 1	0	105
4-1 その他の一般機器	3	(0) 0	0	(0) 0	0	3
5-2 音試験計測機器類	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1

備品・図書調

(令和7年度)

(令和8年3月31日現在)

区 分	令和7年3月31日現在	増		減		令和8年3月31日現在
	数 量	数 量	購入価格	数 量	売却価格	数 量
5-99 その他の試験計測機器類	4	(0) 0	円 0	(0) 0	円 0	4
6-3 繊維染色縫製機器類	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1
6-4 電気電子機器類	13	(0) 0	0	(0) 1	0	12
6-99 その他の諸機器類	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1
8-1 車両類	6	(0) 0	0	(0) 0	0	6
9-1 標本美術品	461	(5) 22	0	(0) 0	0	483
10-6 家庭科用器具類	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1
10-7 音楽用器具類	80	(0) 0	0	(0) 0	0	80
10-8 芸術用器具類	20	(0) 0	0	(0) 0	0	20
10-9 演劇用器具類	202	(0) 1	3,300,000	(0) 0	0	203
10-12 体育保健用器具類	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1
12-1 雑機器	9	(0) 14	0	(0) 0	0	23
50-1 図書	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1
70-1 生産物	5	(0) 0	0	(5) 5	0	0
計	3,125	(8) 56	(0) 6,749,600	(8) 15	0	3,166

主 要 備 品 調

(令和8年3月31日現在)

整理 番号	区 分		品 名 ・ 規 格	利 用 状 況	購 入 年 月	購 入 金 額
	大 ・ 中	小				
1	09-01	美術工芸品	彫刻「層になった木を眺める人物」	毎日 新文化施設 設置使用	令和8年2月	162,000,000
2	09-01	美術工芸品	彫刻「天の階段」	毎日 新文化施設 設置使用	令和8年2月	157,500,000
3	09-01	美術工芸品	彫刻「竹林の中の男」	毎日 新文化施設 設置使用	令和8年2月	118,800,000
4	09-01	美術工芸品	彫 刻 「 カ テ リ ー ナ (3) 」	毎日 新文化施設 設置使用	令和8年2月	101,850,000
5	09-01	美術工芸品	彫 刻 「 穴 の あ い た 木 と 男 」	毎日 新文化施設 設置使用	令和8年2月	95,550,000
6	09-01	美術工芸品	彫 刻 「 水 を 着 る 女 (噴 水) 」	毎日 新文化施設 設置使用	令和8年2月	72,360,000
7	09-01	美術工芸品	高松宮家所蔵雛人形 5段飾り、雛調度品一式	企画展時 グランシップ 設置使用	平成11年3月	70,000,000
8	09-01	美術工芸品	彫刻「壁をよじ登る男」	毎日 新文化施設 設置使用	令和8年2月	68,040,000
9	09-01	美術工芸品	彫 刻 「 階 段 か ら 降 り る 男 」	毎日 新文化施設 設置使用	令和8年2月	68,040,000
10	09-01	美術工芸品	彫刻「プリマヴェーラ」	毎日 新文化施設 設置使用	令和8年2月	60,900,000
11	09-01	美術工芸品	彫刻「座る女」	毎日 新文化施設 設置使用	令和8年2月	58,320,000
12	09-01	美術工芸品	彫刻「コートを着た女」	毎日 新文化施設 設置使用	令和8年2月	51,840,000
13	09-01	美術工芸品	彫 刻 「 後 ろ 手 に 立 つ 人 物 」	毎日 新文化施設 設置使用	令和8年2月	45,360,000
14	09-01	美術工芸品	彫刻「くつろぐ男」	毎日 新文化施設 設置使用	令和8年2月	41,040,000
15	09-01	美術工芸品	彫刻「説教壇」	毎日 新文化施設 設置使用	令和6年2月	40,000,000
16	09-01	美術工芸品	彫 刻 「 立 っ て い る 裸 の 男 」	毎日 新文化施設 設置使用	令和8年2月	37,800,000
17	10-09	その他の演劇用器具	P A N I プロジェクター 4kwタイプ、2セット	企画展時 グランシップ 設置使用	平成11年3月	30,345,000
18	09-01	美術工芸品	彫刻「大きな人物像」	毎日 新文化施設 設置使用	令和8年2月	28,080,000
19	09-01	美術工芸品	彫刻「顔に手をやる女」	毎日 新文化施設 設置使用	令和8年2月	27,300,000
20	09-01	美術工芸品	彫刻「立っている男」	毎日 新文化施設 設置使用	令和6年2月	20,000,000